



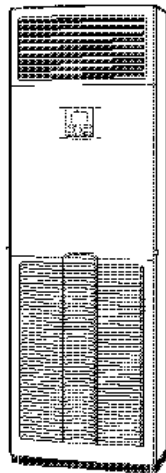
取扱説明書

ハイグレードエアコン

スカイエア

〈セバレート形〉

床置形



室内ユニット

冷媒R32/R410A対応シリーズ

- | | |
|---------|----------|
| FVP50DC | FVP80DC |
| FVP56DC | FVP112DC |
| FVP63DC | FVP140DC |
| FVP71DC | FVP160DC |

- このたびは弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
- この取扱説明書には、安全についての注意事項を記載しております。
正しくお使いいただくために、ご使用前に、必ずお読みください。
お読みになった後、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。
また、お使いになる方が代わる場合は、必ずこの取扱説明書をお読みなさい。
- この取扱説明書は室内ユニット専用ですので、室外ユニット付属の取扱説明書をあわせてご確認ください。
保証書はお買い上げの販売店からの受取りのため、大切に保管してください。

ご使用前に	
安全について	
必ず守ってください	1
ご使用前に	
必ずお読みください	4
各部の名前と働き	4
コントロールパネル各部の名前と働き	5

運転について	
基本運転のしかた	
冷房・暖房・送風・戸動運転のしかた	8
マイコンドライ運転のしかた	11
風向設定のしかた	12
節電運転のしかた	14
換気運転のしかた	15
キーロック	15
早わかりメインメニュー一覧	16
メニュー操作のしかた	
メインメニュー画面での操作のしかた	19
風向範囲切換	19
ロ・テ・ション選別	21
伝達冷蔵ON/OFF	24
省エネ・節電チェック	25
省エネ・節電設定	27
換気設定のしかた	38
タイマー運転のしかた	40
サービス運転先・機種名	50
便利機能	51
設定状況 覧	59
時計設定	60
表示説明	61
故障かな?と思ったら	61
複数台同時運転の場合	63
上手な使いかた	63

お手入れについて	
お手入れのしかた	
日常のお手入れ	64
シーズン初め・終わりのお手入れ	67

知っておいてください	
調子がおかしいときは	68
別売品について	71
製品の種類と運転音	72
安全にお使いいただくために	72
アフターサービスと保証について	73
お客様ご相談窓口	裏表紙

上手に使って上手に節電

120015010

120015010

120015010



120015010

安全について






必ず守ってください

ご使用の前に、よくお読みの上、正しくお使いください













- ここに示した注意事項は、下記の2種類に分類しています。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

 警告	誤った取扱いにより、死亡や重傷などの重大な結果に結び付く可能性が大きいもの。
 注意	誤った取扱いにより、怪傷を蒙る可能性または物的損害の可能性のあるもの。状況によっては重大な結果に結び付く可能性もあります。

- 本文中に仗われる「総表示」の意は決のとおりです。

 絶対に触らないでください。	 絶対に水にぬらさないでください。	 必ずアース工事をしてください。
 絶対にぬれた手で触れないでください。	 必ず指示どおりに行ってください。	

警告 使用上の注意事項

- | | | | |
|---|--|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ●長時間冷(温)風を体に直接当てない、冷やし過ぎ(暖め過ぎ)ない
体調悪化・健康障害の原因になります。 ●吸込口・吹出口や風向羽根に指や棒などを入れない
ファンが高速で回転しており、けがの原因になります。 ●分解や改造・修理をしない
故障や水漏れ・感電・火災の原因になります。お買い上げの取扱店にご依頼ください。 ●調理用油や機械油など油成分が浮遊している場所では使用しない
ひび割れ・感電・引火の原因になります。 ●調理室など油煙の多いところ、または可燃性ガス・腐食性ガスや金属性のホコリのある場所では使用しない
火災や故障の原因になります。 ●冷媒が漏れたら火気厳禁
エアコンに使用されている冷媒は安全で、異常漏れることはありませんが、万一、冷媒が空気に漏れ、ファンヒーター・ストーブ・コンロなどの火気にふれると有毒ガスが発生する原因になります。燃焼器具などの火気を消して部屋の換気を行い、お買い上げの販売店にご連絡ください。冷媒漏れの修理の場合は、漏れ箇所の修理が確実に行われたことをサービスマンに確認の上、運転してください。 | <ul style="list-style-type: none">  禁止  禁止  禁止  禁止  禁止  禁止 | <ul style="list-style-type: none"> ●ヒューズ付負荷開閉器を使用の場合、正しい容量のヒューズ以外は使用しない
針金などを使用すると故障や火災の原因になります。 ●可燃性ガス(ヘアスプレーや殺虫剤など)は本体の近くで使用しない
ベンジン・シンナーで本体をふかない
ひび割れ・感電・引火の原因になります。 ●電源ブレーカーによるエアコンの運転や停止をしない
火災や水漏れの原因になります。また、(※)制御が有効に設定されている場合、ファンが突然回り、けがの原因になります。 ●異常時(焦げ臭いなど)は、運転を停止して電源ブレーカーを遮断する
異常のまま運転を続けると、故障や感電・火災の原因になります。お買い上げの取扱店にご連絡ください。 ●洪水・台風など天災でエアコンが水没したときは、お買い上げの販売店に相談する
運転をすると、故障や感電・火災などの原因になります。 ●室内・室外ユニット内部の洗浄はお客様自身で行わず、必ずお買い上げの販売店に依頼する
誤った洗浄剤の選定・使用方法で洗浄を行うと、樹脂部分が破損したり水漏れなどの原因になります。また、洗浄剤が電気部品や電動機にかかると故障や発火・発火の原因になります。 | <ul style="list-style-type: none">  禁止  禁止  禁止  注意  注意  注意 |
|---|--|---|--|

⚠️ 注意 使用上の注意事項

- ❶ 焦げ臭い場合や、お手入れ、点検時以外は電源ブレーカーを遮断しない
(使用冷媒種がR32の場合)



禁止

冷媒の漏えいを検知できなくなります。

- ❷ 室内ユニットの近くでガス機器、可燃性ガス(LPGなど)を用いたスプレーを使用しない
ガス機器から漏れたガスを室内ユニット内部のセンサーが検知し、冷媒漏えいの異音を表示する場合があります。



禁止

- ❸ 特殊用途には使用しない
対密機器・食品・美粧品などの保存、動物の飼育や栽培など、
何れ用途に使用すると、対象物の性能・品質・寿命に悪影響をおよぼすことがあります。



禁止

- ❹ 長期使用で傷んだままの据付台などを使用しない
傷んだ状態で放置するとユニットの落下につながり、けがなどの原因になることがあります。



禁止

- ❺ 室外ユニットの上に乗ったり、物を載せたりしない
落下・転倒などにより、けがの原因になることがあります。



禁止

- ❻ 室内・室外ユニットの真下や近くにぬれて困るものは置かない
運転条件によっては、本体や冷媒配管への結露・エアフィルターの汚れ・ドレン出口の詰りで水が滴下し、家具などをぬらす原因になることがあります。



禁止

- ❼ エアコンの風が直接当たるところで燃焼器具を使わない
燃焼器具の不完全燃焼の原因になることがあります。



禁止

- ❽ 室内ユニットの近くでほかの暖房器具を使わない
暖房器具の熱により吸込グリルなどが變形することがあります。



禁止

- ❾ 動植物に直接風を当てない
動植物に悪影響をおよぼす原因になることがあります。



禁止

- ❿ 吹出口の近くにスプレー缶などを置かない
室内・室外ユニットからの温風によりスプレー缶などが爆発するおそれがあります。



禁止

- ⓫ 本体やリモコンで遊ばせない
誤った操作による体調悪化や健康被害の原因になることがあります。



禁止

- ❶ 室内・室外ユニットの吸込口やアルミフィンにさわらない
けがの原因になることがあります。



禁止

- ❷ 室外ユニットの吸出口を取り外さない
高速で回転するファンにより、けがの原因になることがあります。



禁止

- ❸ 吸込口や吸出口をふさがない
能力低下や故障の原因になることがあります。



禁止

- ❹ コントロールパネルは絶対に分解しない
内部を弄って触れると感電や故障の原因になることがあります。
内部の点検調整はお買い上げの販売店にご依頼ください。



禁止

- ❺ 室外ユニットの周辺に、物を置いたり、落ち葉をためない
落ち葉などから侵入した冷媒が、内部の電気部品に触れると、故障や発煙・発火の原因になることがあります。



禁止

- ❻ ぬれた手で操作しない
感電の原因になることがあります。



ぬれた手禁止

- ❼ エアコンを水洗いしない
漏電によって感電や火災の原因になることがあります。



水ぬれ禁止

- ❽ 室内ユニットの上に花瓶など、水の入った容器を置かない
内部に水が浸入して感電や火災の原因になることがあります。



水ぬれ禁止

- ❾ とまどき換気を行う
換気が十分な場合は、酸素不足の原因になることがあります。
特に燃焼器具と一緒に使用するときば、ご注意ください。



- ❿ お手入れのときは必ず運転を停止し、電源ブレーカーを遮断する
電源を遮断しないと、感電やけがの原因になることがあります。



- ⓫ 長期間使用しないときは、電源ブレーカーを遮断する(使用冷媒種がR410Aの場合)
ホコリがたまって発熱・発火の原因になることがあります。



1. 設置と配管

警告 据付上の注意事項

●据付工事は、自分でしない

据付けに不備があると、故障や水漏れ・感電・火災の原因になります。お買い上げの販売店にご依頼ください。



禁止

●別売品の取付けは、自分でしない (交換用別売品は除きます)

別売品は当社指定以外ものは使用しない。取付けに不備があると、故障や水漏れ・感電・火災の原因になります。お買い上げの販売店またはコンタクトセンターにご依頼ください。(裏表紙参照)



禁止

●移動・再設置は、自分でしない

据付けに不備があると、故障や水漏れ・感電・火災の原因になります。お買い上げの販売店にご依頼ください。



禁止

●アース工事を行う

アースが不完全な場合は、感電や火災の原因になります。アース線は、ガス管・水道管・排水管・電話のアース線に接続しないでください。



●漏電遮断器を取り付ける

取り付けないと感電や火災の原因になります。



●電源は必ずエアコン専用の電源を使用する

専用以外の電源を使用すると、発熱・火災・故障の原因になります。



●冷媒漏れ対策は、販売店に相談する

万一、冷媒が漏れて張界濃度を高めると、酸欠事故の原因になります。小修理に劣れ付ける場合は、冷媒が漏れても張界濃度を上げないように対策する必要があります。



注意 据付上の注意事項

●可燃性ガスの漏れるおそれのある場所へは設置しない

カー、ガスが漏れてユニットの周囲にたまると、発火の原因になることがあります。



禁止

●防音室のような気密性の高い密閉された場所に設置しない

万一冷媒が漏れた場合、高濃度の冷媒が室内に滞留すると引火する場合があります。



禁止

●煙やガス、薬剤などが立ち込める場所に設置しない

室内ユニット内部のセンサーが検知し、冷媒漏えいの異常を表示する場合があります。



禁止

●コントロールパネルに水がかかるおそれのある場所には設置しない

水が機器の内部に入ると、感電のおそれがあるほか、各部の電子部品が故障する原因になることがあります。



水ぬれ禁止

●ドレン配管は、確実に排水するように施工する

不備があると、室内に水漏れし、汚れや故障の原因になることがあります。



●据付場所について

●まわりに障害物のない風通しの良いところに設置されていますか？

●次のような場所では使用しないでください。

- 油煙など油物油の立ち込めるところ
- 調理場など油の飛沫や蒸気の多いところ
- 滝浜地区など塩分の多いところ
- 温泉水帯など硫化ガスのあるところ
- 酸・アルカリや蒸気の立ち込めるところ
- 工場など電子変動の多いところ
- 車庫・船庫への搭載など
- 電磁波を発生する機械のあるところ

●防雪対策されていますか？

防雪フードなど、詳細はお買い上げの販売店へご相談ください。

●電気工事について

●電気工事・D種接地工事の施工には資格が必要です。お買い上げの販売店に依頼し、ご自分ではなさらないでください。

●エアコン専用の回路をご使用ですか？

●電源配線が破損した場合、交換には資格が必要です。配線の交換は危険を防止するため、お買い上げの販売店に依頼し、ご自分ではなさらないでください。

●運転音にもご配慮を

●次のような場所を選んでいませんか？

- エアコンの重量に一分割え、運転音や振動が増大しないようなところ
- 室外ユニットの吹き出しからの風や騒音が近隣の迷惑にならないようなところ

●室外ユニットの吹き出し近くに障害物はありませんか？

風量低下による効率低下や運転音増大・機器の故障の原因になることがあります。

●使用中に異常音がする場合はお買い上げの販売店にご相談ください。

●ドレン配管の排水について

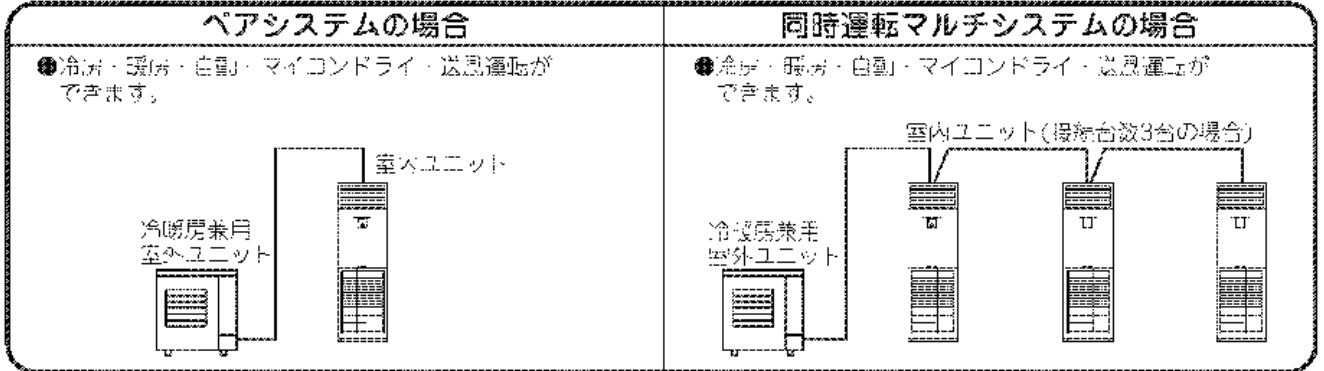
●ドレン配管は確実に排水するように施工されていますか？

冷房運転時、ドレン配管から排水されていない場合は、ドレン配管内でゴミ・ホコリなどが詰り、室内ユニットから水が漏れる原因になることがあります。

詳細を併記して、お買い上げの販売店にご相談ください。

同時運転マルチシステムの説明

本室内ユニットは、次のいずれかのシステムでご使用ください。詳細はお買い上げの販売店にご確認ください。

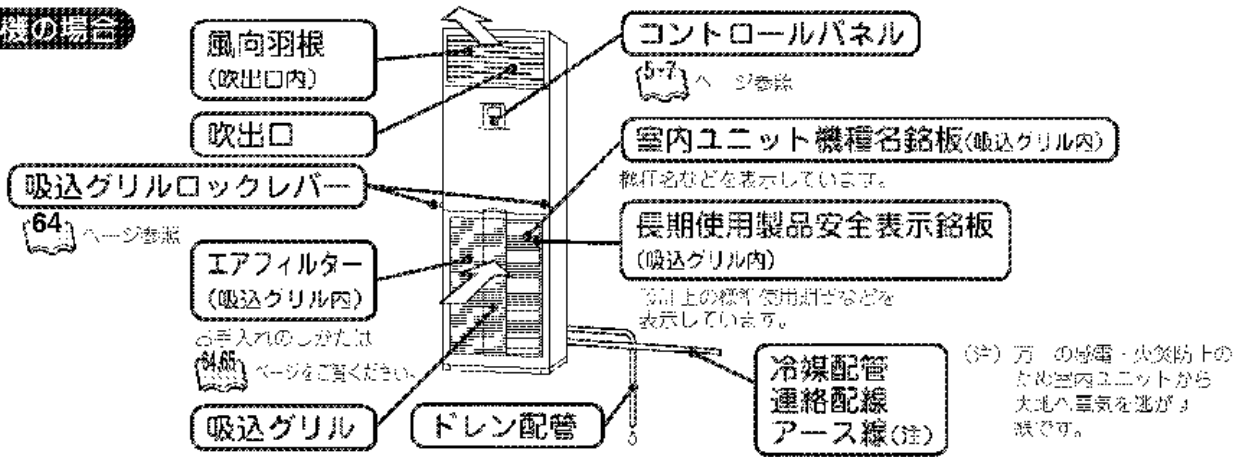


- ワイヤレスリモコンをご使用の場合は、ワイヤレスリモコンキットに付属の取扱説明書をご覧ください。
- 同時運転マルチシステムの接続可能な台数については、お買い上げの販売店にご確認ください。

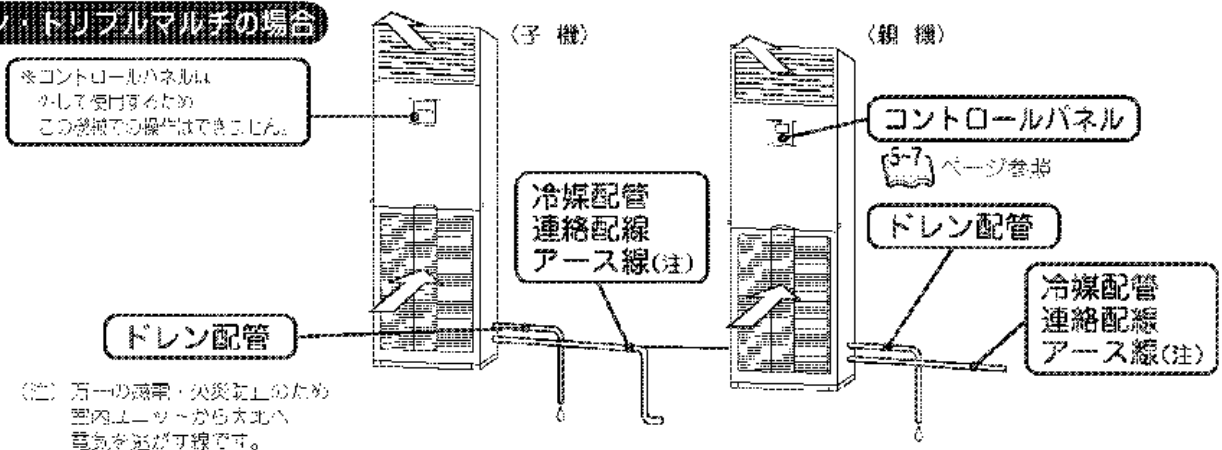
11月の届出

各部の名前と働き

ペア機の場合

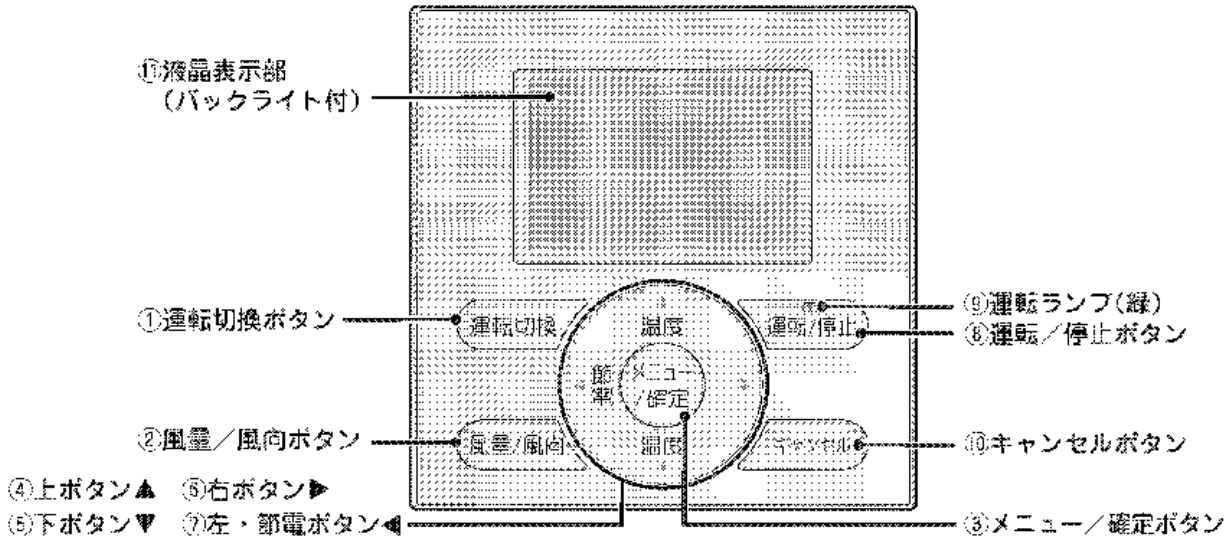


ツイン・トリプルマルチの場合



コントロールパネル各部の名前と働き

コントロールパネル(操作部)



運転/停止・運転切換・風量調節・風向調節・湿度設定・節電運転以外は、メニュー画面からの設定となります。



- 直射日光の当たる場所には設置しないでください。液晶表示部が変色し表示できなくなることがあります。
- 操作部のボタンを先のとがったもので押さないでください。破損し、故障の原因になることがあります。

①運転切換ボタン

- 運転モード(「冷房」・「取戻」・「送風」・「ドライ」・「自動」)を切り換えるときに押します。

(115 ページ参照)

②風量/風向ボタン

- 送風するエアコンの風量または風向を切り換えるときに設定画面を表示させます。

③メニュー/確定ボタン

- メインメニューを表示します。
- 設定を確定します。

④上ボタン▲(必ず ▲ 口部を押してください)

- 設定湿度を上げます。
- 反転表示を上方へ移動させます。
(押しつづけると連続スクロールになります。)
- 選択項目を変更します。

⑤下ボタン▼(必ず ▼ 口部を押してください)

- 設定湿度を下げます。
- 反転表示を下方へ移動させます。
(押しつづけると連続スクロールになります。)
- 選択項目を変更します。

⑥右ボタン▶(必ず ▶ 口部を押してください)

- 反転表示を右方向へ移動させます。
- 表示内容を画面単位で次の画面にスクロールします。

⑦左・節電ボタン◀(必ず ◀ 口部を押してください)

- 長押しすると節電ON状態となり、もう1度押しするとOFF状態となります。
- 反転表示を左方向へ移動させます。
- 表示内容を画面単位で前の画面にスクロールします。

⑧運転/停止ボタン

- 長押しすると運転し、もう1度押しすると停止します。

⑨運転ランプ(緑)

- 運転中、点灯します。
- 異常時には点滅します。

⑩キャンセルボタン

- 前の画面に戻ります。

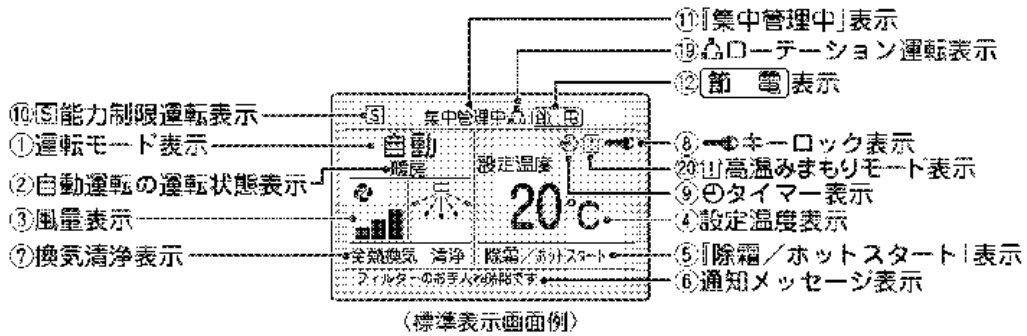
⑪液晶表示部のバックライトについて

- 操作ボタンのいずれかを押すとバックライトが約30秒間点灯します。
バックライト点灯中にボタン操作を行ってください。
(ただし、運転/停止ボタンを除きます。)
- 1つの室内ユニットにコントロールパネルと別置のリモコンが接続されている場合、先にボタン操作したコントロールパネルまたはリモコンのみバックライトが点灯します。
(ボタン操作については、バックライトが点灯しているコントロールパネルまたはリモコンでも有効です。)

液晶画面表示について

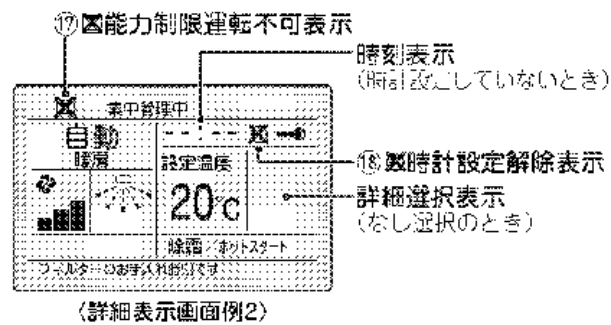
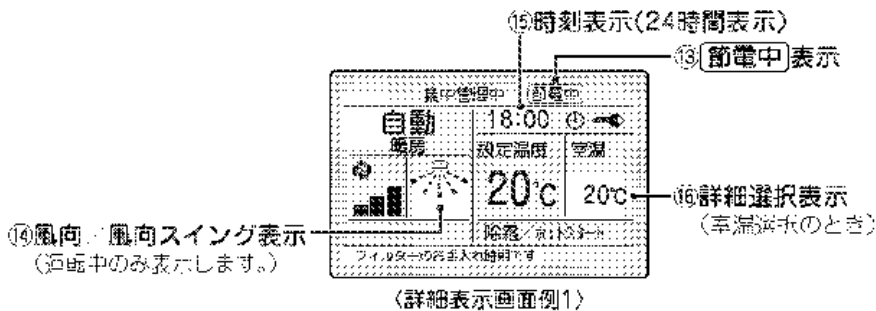
- 基本画面の表示には、標準と詳細の2種類があります。
初期設定は標準表示になっています。
- 詳細画面への切換えはメインメニューの表示切換で変更します。(P.57 ページ参照)
- 連動する機器の運転モードにより、画面表示内容は異なります。
(下の画面は、エアコンが自動暖房運転しているときの表示です。)

標準表示画面



詳細表示画面

■詳細表示画面には、標準表示画面に時刻・詳細選択表示が追加されます。



① 運転モード表示

- 運転状態(「冷房」「暖房」「換気」「送風」「ドライ」・「自動」)を表示します。

② 自動運転の運転状態表示

- 運転状態(「冷房」または「暖房」)を表示します。

③ 風量表示

- 設定した風量を表示します。

④ 設定温度表示

- 設定温度を表示します。

⑤ 「除霜/ホットスタート」表示

「除霜/ホットスタート」の表示

- エアコンが「除霜/ホットスタート」の間に、表示します。
([10](#) ページ参照)

⑥ 通知メッセージ表示

- 使用できない機能を選択したときは、下記メッセージを数秒間表示します。
「本機能はありません」
「本リモコンでは操作できません」
「冷暖以外スマート学習節電できません」
- 異常または警報を検知した場合は、下記メッセージを表示します。([70](#) ページ参照)
「異常：メニューボタンを押してください」
「警報：メニューボタンを押してください」
- 快速冷暖をONしているとき、下記メッセージを表示します。(スカイエアのみ)([24](#) ページ参照)
「快速冷暖」
- フィルターまたはエレメントのお手入れ時期になると、下記メッセージを表示します。([64](#) ページ参照)
「フィルターのお手入れ時期です」
「エレメントのお手入れ時期です」
「フィルター・エレメントのお手入れ時期です」

⑦ 換気清浄表示

- 全型交換器ユニット「ペンティエール」などとの接続時に表示します。

⑧ キーロック表示([15](#) ページ参照)

- キーロック設定時に表示します。

⑨ タイマー表示([40](#) ページ参照)

- 入切タイマー・スケジュールタイマー・消し忘れ防止タイマーのいずれかの設定が有効のときに表示します。

⑩ 能力制限運転表示

- 静音モードで運転しているときに表示します。
静音モード([54](#) ページ参照)

⑪ 「集中管理中」表示

- 集中制御機器(別売品)で管理され、リモコンからの操作が禁止されているときに表示します。

⑫ 「節電」表示([14](#) ページ参照)

- 節電設定が有効のときに表示します。

⑬ 「節電中」表示([14](#) ページ参照)

- 節電設定が有効で、実際に能力を制限した運転をしているときに表示します。

⑭ 風向/風向スイング表示

- 設定した風向/風向スイングを表示します。
([12](#) ページ参照)

⑮ 時刻表示(24時間表示)

- 時計設定された場合、表示します。
([60](#) ページ参照)
- 時計設定がされていない場合は「--:--」と表示します。

⑯ 詳細選択表示

- 表示状態で設定した詳細選択表示項目を表示します。
([57](#) ページ参照)
- 初期設定は詳細表示「なし」の設定です。

⑰ 能力制限運転不可表示

- 時計設定が解除されているため、静音モードが有効でないことを示しています。
有効にするためには、「時計設定の再設定」が必要です。

⑱ 時計設定解除表示

- 時計設定の再設定が必要であることをお知らせしています。
- 再設定しないとスケジュールタイマー機能が働きます。

⑲ ローターション運転表示([21](#) ページ参照)

- ローターション機能が有効のときに表示します。

⑳ 高温みまもりモード表示([51](#) ページ参照)

- 高温みまもりモードの設定が有効のときに表示します。
- 点滅「は」は、高温を検知して冷房運転を行っています。

冷房・暖房・送風・自動運転のしかた

コントロールパネル操作の説明

操作手順

コントロールパネルのボタン操作のしかたを記載しています。手順にそって操作してください。

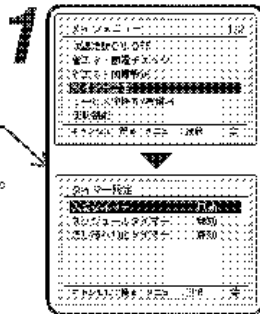
操作ボタン表示

操作するボタンの位置を記載しています。

操作方法

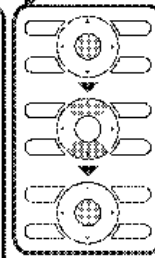
操作中の画面表示

操作中に表示される画面を記載しています。



- ①「メニュー/確定」ボタンを1回押し、メインメニュー画面を表示させます。
- ②メインメニュー画面で「▼▲」ボタンを押して「タイム設定」を選択します。「メニュー/確定」ボタンを押すと、タイム設定画面が表示されます。

※現在の設定(有効/無効)が表示されています。



準備

- 機械保護のため、運転を開始する6時間以上前に電源を入れてください。
- シーズン中は電源を遮断しないでください。始動を円滑にするためです。

操作方法

1

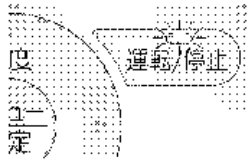


- ①「運転切換」ボタンを数回押し、「冷房」・「暖房」・「送風」・「ドライ」・「自動」のうち、ご希望の運転に切り換えます。(「ドライ」については 11 ページをご覧ください。)

※設定できない運転モードは表示されません。
※冷房専用タイプの場合は「冷房」と「送風」と「ドライ」のみ設定可能です。



2



- ②「運転/停止」ボタンを押します。運転ランプ(緑)が点灯し、運転を開始します。



3

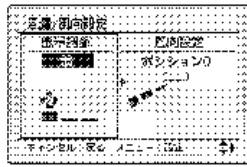


- ③設定温度は「▲」ボタンを押すごとに1°Cずつ上がり、「▼」ボタンを押すごとに1°Cずつ下がります。
※設定可能範囲は冷房20～35°C、暖房15～30°Cです。(運転使用条件については 9 ページをご覧ください。)

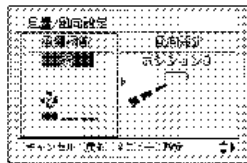
※送風運転・ドライ運転の場合は設定できません。



4



(風量調節選択時)



風量の調節方法

●「風量/風向」ボタンを押して風量/風向設定画面を表示します。
「◀▶」ボタンで風量調節を選択します。
(□枠が左右に切り換わります。)

●「▼▲」ボタンを押して**自動**、**強**、**弱**のうちご希望の風量に切り換えます。

※**自動**は設定温度と室温により風量を自動で調節します。

ただし、送風運転時は**強**と可し風量になります。

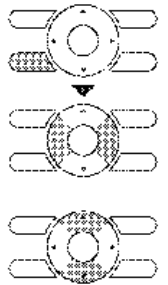
※機体保護のため、風量を自動でコントロールすることがあります。

※室温に応じて、風量を当社で変更することがあります。

またファンが停止することがありますが、異常ではありません。

風量を自動でコントロールされる場合や、ファンが自動で停止する場合は風量調節ができません。

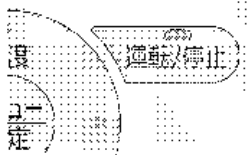
※風量の切換完了まで数秒かかる場合がありますが、異常ではありません。



5

●風向設定は ページをご覧ください。

6



●もう1度「運転/停止」ボタンを押すと、運転ランプが消灯し、運転を停止します。

※送風運転の場合、停止後に室内ユニット内の熱を取り去るため、約1分間は送風運転をします。



●運転停止後、すぐに電源を遮断しないでください。

残留運転を行う場合があります。必ず5分以上行ってください。
水滴れや故障の原因になることがあります。



運転使用条件(吸込空気条件)

運転モード	タイプ	湿度設定範囲 (設定温度)※	室内温度(室内ユニット吸込空気)	
			温度	湿度
冷房	冷暖房兼用 冷房専用	20~35℃	21~32℃	80%以下
	冷暖房兼用	15~30℃	15~27℃	
暖房	冷暖房兼用	20~35℃	21~32℃	80%以下
	冷暖房兼用 暖房専用	15~30℃	15~27℃	

連続運転をされる場合は、左表の使用条件内でご使用ください。
左記の使用条件外で連続運転されると、水滴れの原因になったり
機体保護のために停止することがあります。

※マイコンドライ・送風は設定温度の変更はできません。

運転の内容と働き

冷房 おすすめ設定温度は、26～28℃です。

暖房 おすすめ設定温度は、19～23℃です。

送風 室内の空気を循環させます。

自動(冷暖自動)

- 運転中、ある室内温度を境に自動で冷房運転 ↔ 暖房運転が切り換わります。
- 設定温度は変更できますが、運転内容が切り換わると自動で設定温度も変更します。(室温を一定に保つ運転ではありません。)

「自動冷房」→「自動暖房」時は設定温度が下がります。
「自動暖房」→「自動冷房」時は設定温度が上がります。

- 「自動」運転にすると設定温度に対して体感温度の補正を行うので、室温を計って快適さを保ちながらさらに省エネ運転ができます。

例 「自動冷房」で27℃にセットされた状態から運転し、室内温度が下がりがり25℃以下になると「自動暖房」に切り換わります。(③→②になったとき)
①の状態、さらに室内温度が下がりがり22℃以下になったところで暖房運転が止まります。(設定温度22℃)
暖房→冷房のときも同様になります。(①→②)

状態	①	②	③
室内温度	～ 25℃ ～		
設定温度	27℃	27℃	27℃
運転状態	送風	暖房	冷房
「自動」運転	ON	ON	ON

冷房運転の特性(冷房・自動冷房運転)

- 室内温度が高い状態で冷房運転をした場合、室外ユニット熱交換器に霜が着き冷房能力が低下することがあります。その場合、しばらくの間、除霜運転を自動で行います。除霜運転中に溶けた水が水滴のを防ぐため、自動でコントロールされた風量(風量「弱」または微風)での運転になります。(コントロールパネルには設定した風量が表示されます。)
- 外気温度が高い場合、設定温度になるまで時間がかかります。

暖房運転の特性(暖房・自動暖房運転)

運転開始について

- 一般的に暖房運転の場合、冷房運転と比べ設定温度になるまで時間がかかります。タイマー運転を活用した早朝の運転開始をおすすめします。

暖房能力の低下や冷風が吹き出すのを防ぐために次の運転を行います。

運転開始時

および 除霜運転終了後

- お部屋全体を暖める温風循環方式なので、運転を開始してから暖まるまで、時間がかかります。室内ユニット内部の温度がある程度高くなるまでは、室内ファンは自動で微風運転をします。(コントロールパネルには設定した風量が表示されます。)
- そのときコントロールパネルには「除霜/ホットスタート」が表示されます。

除霜運転

(室外ユニットの霜取り運転)

- 室外ユニットに霜が付くと暖房能力が下がるため除霜運転に自動で切り換わります。
- 漏風が止まり、コントロールパネルに「除霜/ホットスタート」が表示されます。ワイヤレスリモコンの場合は、漏風が止まり、室外ユニット表示部の除霜ランプが点灯します。(コントロールパネルには設定した風量が表示されます。)
- 約6～8分(最長10分)で、元の運転に戻します。
- 除霜運転中や除霜運転終了後、暖房運転に切り換わったとき、室外ユニットの吹き出し口から白い霧が出ます。
(**69** ページ参照)
- 特殊な運転のため、「チルチル」・「シュー」音などがする場合があります。(**69** ページ参照)

外気温度と暖房能力について

- 外気温度が下がるにつれて暖房能力が低下します。このような場合はほかの暖房器具と併用してお使いください。(燃焼器具と併用の場合は、こまめな換気が必要です。)
- 室内ユニットの風が直接当たる場所で燃焼器具を使わないでください。
- 漏風が天井にこもり、足下が寒いときは、リーキュレータ(室内循環用ファン)のご使用をおすすめします。詳細はお買い上げの販売店にご相談ください。
- 室内温度が設定温度以上になった場合、室外ユニットは停止し、室内ユニットは微風運転になります。(コントロールパネルには設定した風量・風向が表示されます。)

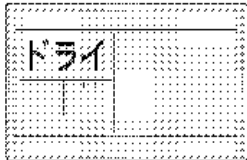
マイコンドライ運転のしかた

準備

- 機械保護のため、運転を開始する6時間以上前に電源を入れてください。
- シーズン中は電源を遮断しないでください。始動を円滑にするためです。

操作方法

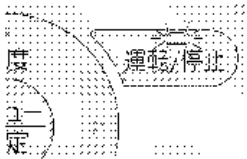
1



- 「運転切換」ボタンを数回押し、「ドライ」に切り換えます。



2




- 「運転/停止」ボタンを押します。
運転ランプ(緑)が点灯し、運転を開始します。

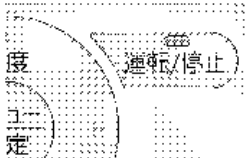


- ※湿度と室温はマイコンが自動でコントロールするので、
運転中はコントロールパネルでの設定はできません。
- ※室温が20℃以下のときはマイコンドライ運転できません。
- ※湿度の設定はできません。

3

- 風向設定は  ページをご覧ください。

4



- もう1度「運転/停止」ボタンを押すと、運転ランプが
消灯し、運転を停止します。



- 運転停止後、すぐに電源を遮断しないでください。
残留運転を行う場合があります。必ず5分以上待ってください。
水漏れや故障の原因になることがあります。

運転の内容と働き

マイコンドライ運転

- 冷え過ぎを防止するために室温をできるだけ下げないよう、弱めの冷房運転と
停止を繰り返し、湿度と室温を自動でコントロールすることで湿気を取る機能です。



マイコンドライ運転について

- 室内湿度を下げずに湿度を下げる運転を行うため、運転ボタンを押したときの室内湿度が設定湿度になります。
そのとき風量・湿度を自動で設定するため、コントロールパネルには風量・設定湿度の表示はされません。
室内湿度と湿度を下げたいときは、冷房運転で室内湿度を下げてからマイコンドライ運転をしてください。
室内湿度が下がった場合、室内ユニットの音が「まる」することがあります。
- 室内湿度が低い状態でマイコンドライ運転をした場合、室外ユニット気交換室に電が落ちることがあります。
その場合、しばらくの間、除霜運転を自動で行います。
湿度が下がるのを防ぐため、自動でコントロールされた風量(風量「弱」または微風)での運転になります。



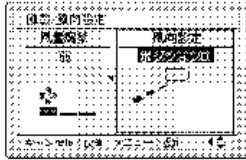
- 冷えすぎる場合は、1度冷房運転に切り換えてから運転を停止し、適温になってから再度マイコンドライ運転を
してください。
(注)室温が20℃以下の場合、マイコンドライ運転はできません。

風向設定のしかた

■左右の調節のしかた

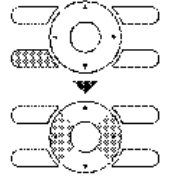
操作方法

1

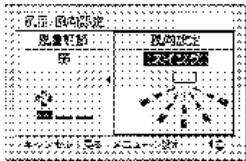


(風向調節選択時)

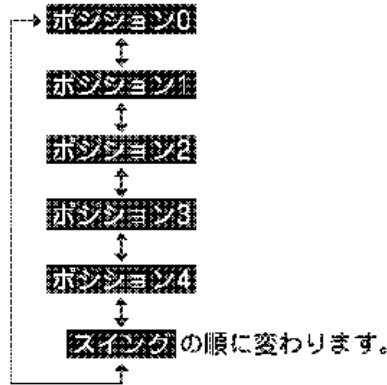
- 「風量／風向」ボタンを押して風量／風向設定画面を表示させます。
「◀▶」ボタンで風向設定を選択します。
(□枠が左側に切り換わります。)



2



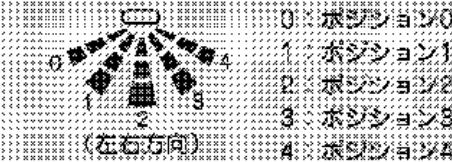
- 「▼▲」ボタンを押すごとに



- ご希望の風向を設定します。

お知らせ

- 画面の風向表示は下記の通りです。



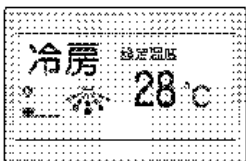
※**スイング** は風向羽根をポジション0からポジション4の範囲で往復動作します。

※風向を固定する場合は5段階(ポジション0～4)のうちでご希望の位置を選択します。

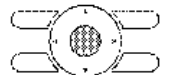
※節電対応シリーズで運転中にスマート学習節能モードをONにした場合、工場出荷時は、冷房運転時「スイング」、暖房運転時「ポジション0」になります。

これら以外の風向で使用されたい場合は、上記の設定でご希望の風向に変更可能です。

3



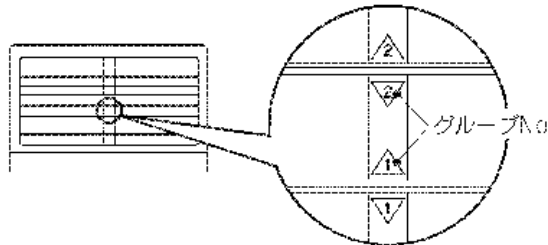
- 「メニュー／確定」ボタンを押すと基本画面に戻ります。



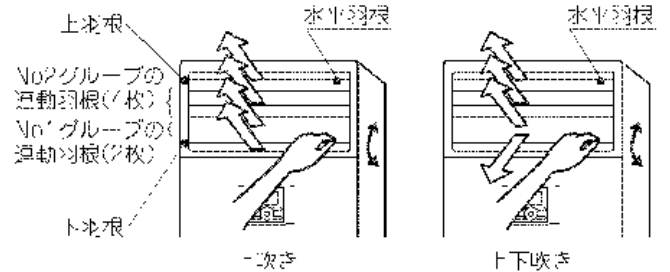
風向設定のしかた

■上下の調節のしかた

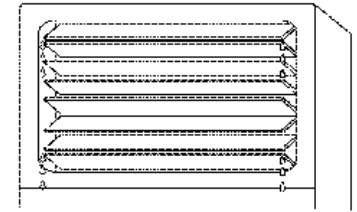
吹き出しの水平羽根は、上羽根・連動羽根（\c.1および\c.2グループ）および下羽根で構成されています。手で調節してください。冷風はやや上向き、送風はやや下向きにすると、効果的です。また、\c.1と\c.2のグループの羽根に分かれるため、上下の吹き出しができます。お部屋の中で、エアコンに近い場所の送風調節に効果的です。



※羽根の上下には、グループ別の刻印が印されています。



- 上羽根・下羽根と連動羽根が重なり吹き出し口が閉った状態で運転されると、露が落ちる原因になります。必ず、上羽根・下羽根・連動羽根で吹き出し口を開めないようにしてください。
- 水平羽根を下に向け過ぎないでください。吹き出しの風を吸込グリルから直接吸い込み、運転不良の原因になります。

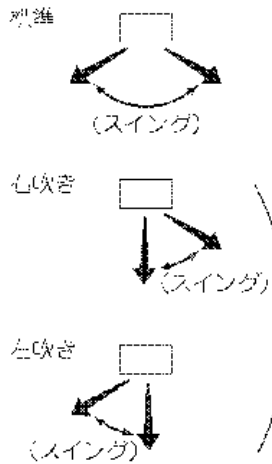


運転の内容と働き

風向調節には次の3とおりがあります。

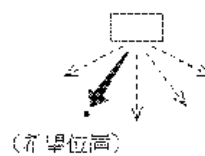
左右風向スイング

機械が風向羽根を自動で変化させます。



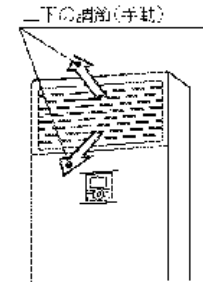
左右風向固定

5段階に風向を固定することができます。



上下風向調節

手動により、上下方向の吹き出しの位置に風向を固定することができます。



- 上羽根・下羽根と連動羽根が重なった状態で運転されますと、露が落ちる原因になります。必ず、上羽根・下羽根・連動羽根共に同じ方向に向けてください。

風向範囲

コントロールパネルのメニューで「風向範囲切換」を行うと、上記風向の調節とさらに左右風向スイング・左右風向固定の風向範囲を設定できます。（設定方法については [19.26](#) ページ参照）

左右風向羽根の動きについて

- 下記の運転状態のときは自動で風向をコントロールするため、コントロールパネルの表示とは異なる場合があります。
 - 設定温度より室温が高いとき（暖房運転の場合）（真二次）しとなります。
 - 暖房運転開始時、除霜運転時（暖房運転の場合）（真二次）しとなります。

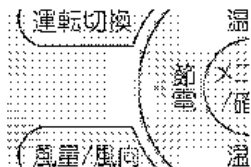
節電運転のしかた

準備

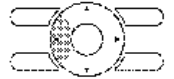
- 機械保護のため、運転を開始する6時間以上前に電源を入れてください。
- シーズン中は電源を遮断しないでください。始動を円滑にするためです。

操作方法

1



- 「節電」ボタンを押します。



2



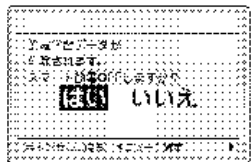
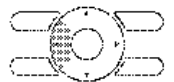
- 基本画面に「節電」のアイコンが表示され、節電運転が有効になります。
 ※節電機能が機体しない組み合わせの場合、「本機にはありません」と表示されます。
 ※リモコンでは、「リモコンでは操作できません」と表示されます。
 ※スマート学習節電は、「冷房」と「暖房」のときのみ設定ができます。それ以外は、「冷暖以外スマート学習節電できません」が表示されます。
 ※節電設定を行う場合は、**16** ページ以降をご覧ください。

3

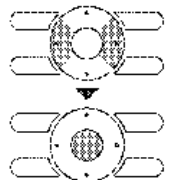


- 「節電中」のアイコンは、節電運転中に表示されます。
 ※節電運転中は「節電中」を表示します。

- もう1度「節電」ボタンを押すと、アイコンが消えて通常運転に戻ります。



- ただし、スマート学習節電に設定されている場合は、スマート節電学習データを削除するかの確認画面が表示されます。
 削除する場合は「**はい**」ボタンで「**はい**」を選択して、「メニュー・確定」ボタンを押して確定します。
 基本画面に戻ります。



換気運転のしかたーエアコンと全熱交換器ユニットを連動させている場合

準備

- 機械保護のため、運転を開始する60時間以上に電源を入れてください。
- シーズン中は電源を遮断しないでください。始動を円滑にするためです。

操作方法

1



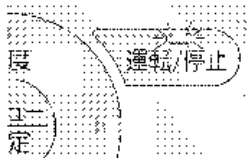
- 中間期などエアコンを使用せず全熱交換器ユニットを単独運転させる場合は「運転切換」ボタンで「換気」に切り換えてください。



2

- 換気量・換気モードの変更、加湿換気の有効/無効を設定するときは、メインメニューから設定してください。
換気量 : 弱・強 (38 ページ参照)
換気モード : 自動換気・全熱換気・普通換気 (39 ページ参照)
加湿換気 : 有効・無効 (39 ページ参照)

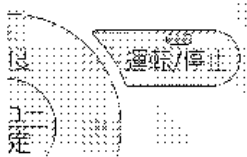
3



- 「運転/停止」ボタンを押します。
運転ランプ(緑)が点灯し、運転を開始します。



4



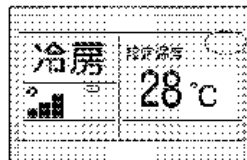
- もう1度「運転/停止」ボタンを押すと、運転ランプが消灯し、運転を停止します。



キーロック

設定・解除の操作は基本画面で行ってください。

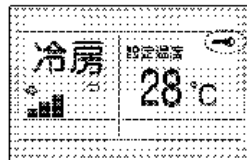
1




- 「メニュー/確定」ボタンを4秒以上押し続けます。



2



- 「」が表示されます。
キーロック中はすべてのボタン操作が無効になります。
- 解除する場合は、再度「メニュー/確定」ボタンを4秒以上押し続けます。
(機能説明は 57 ページ参照)



早わかりメインメニュー一覧

■メインメニューには次の項目があります。

接続する機種により設定できる項目が異なります。メニューには設定可能な項目が表示されます。(※1)

設定および表示項目	詳細内容	操作ページ	
風向範囲切換(サブメニュー) (メニュー表示方法は 19 ページ参照)	部屋のレイアウトに応じた吹き出しパターンの風向を設定します。 ●「標準」「左吹き」「右吹き」から吹出しパターンを選択します。	19	
ローテーション運転 (※15、16) (サブメニュー) (メニュー表示方法は 21 ページ参照)	グループ制御時に、一定時間おきに1システムのユニットを順に停止させることで、運転時間の偏りを低減します。 ●停止順番は、12時間・24時間・48時間・72時間・96時間から選択できます。 ●グループ内のユニットが異常で停止した場合、ローテーション中のユニットの運転を再開して、異常停止したユニットの能力を回復します。	21	
快速冷暖ON/OFF	室温をすばやく快適な温度にします。 (マイコンドライ・送風運転の場合を除く。) ●快速冷暖運転は、設定30分です。	24	
省エネ・ 節電チェック (※8)	消費電力量 (※2、3)	過去の消費電力量を本日・前日(2時間単位)、および週(1日単位)、年(1カ月単位)で確認することができます。	25
	CO ₂ 排出量(※2、3)	消費電力量をもとにCO ₂ 排出量を表示します。	26
	データオールリセット	過去に記録していた消費電力量、CO ₂ 排出量をすべてリセットします。	26
節電設定 (※4、5、10)	節電モード (※4)	スマート学習節電(自動)・マニュアル節電(手動)・スケジュール節電(手動)のモードで消費電力を制限した運転を行うことができます。 ●スマート学習節電…実際のピーク電力を学習し、そのピーク電力を100%として設定した最大出力(%)以下で節電します。(※5、7、11) ●マニュアル節電…定格電力を100%として設定した最大出力(%)以下で節電します。 ●スケジュール節電…スケジュールにしたがってマニュアル節電と同じ動作を行います。(※3)	27
	最大出力(※4、6)	最大出力を40~100%の範囲(5%刻み)で設定できます。	28
	節電スケジュール (スケジュール節電 モード時)(※3)	●曜日ごとに4件の節電スケジュールを登録できます。 ※曜日ごとの時間スケジュールに40~100%の範囲(5%刻み)で最大出力(%)を設定できます。	29
省エネ設定	設定温度自動復帰	コントロールパネルの設定温度を変更しても一定時間後に設定した温度に戻します。 ●設定順番は30分単位で30~120分まで選択可能です。 (冷暖運転時は機能しません。)	32
	設定温度範囲制限	設定温度範囲を制限します。 ●機種および運転モードによる温度範囲の制限が可能です。 (冷暖運転時は機能しません。)	34
	待機電力低減 (※3、8、12、13、14)	運転停止中にシステムの特機電力を低減することができます。 ※メニューリストから設定の有効/無効が選択できます。 ※本機能に対応していないシステムの場合は表示されません。	36
	ディスプレイ自動OFF (全シリーズ対応)	運転停止中にコントロールパネルの液晶表示を消すことができます。 ※10分・30分・60分・OFFを選択できます。	37
換気 (全熱交換器の 換気運転設定)	換気量	「弱」「中」から設定します。	38
	換気モード	「自動換気」「全熱換気」「普通換気」から設定します。	39
	加湿換気	「有効」「無効」を設定します。	39
タイマー設定	入切タイマー	●切タイマー…運転時に停止させるまでの時間を1時間単位で設定します。 ●入タイマー…停止時に運転させるまでの時間を1時間単位で設定します。	40
	スケジュールタイマー (※3、9)	●曜日ごとに5つの動作が設定可能です。 動作時刻と動作内容を設定します。 動作内容はON(運転)・OFF(停止)・送風(送風運転)・冷房設定温度(設定温度で冷房運転)・暖房設定温度(設定温度で暖房運転)より選択可能です。 ●祭日および臨時休業など、休む日を設定することが可能です。	43
	消し忘れ防止タイマー	運転開始~停止までの時間を設定します。 ●設定順番は10分単位で30~180分まで選択可能です。 ●解除されるまで毎日有効になります。	48
サービス運終先/機種名	サービス運終先と機種名を表示させます。	50	

設定および表示項目		詳細内容	操作ページ
便利機能	高温みまもりモード	冷却ユニットと空気があらかじめ設定した温度に達した場合、自動で設定温度を変更して運転を開始します。30分間運転すると、自動で運転停止します。	51
	静音モード (室外ユニット)(※1)	静音性を優先して運転する時間帯を設定します。 ●静音運転開始～終了時刻を30分単位で設定可能です。	54
	表示切換 (標準表示・詳細表示)	標準表示と詳細表示の切換えを行います。 ●表示…標準表示・詳細表示 ●詳細表示…表示…「室外機」「系統」「表示なし」から1つ選択可能です。	56
	コントラスト調整	液晶の濃度の調整を行います。	58
	キーロック	キーロックの機能説明を表示します。 ●キーロック中は全ボタン操作が無効となります。	58
	言語切換	コントロールパネルの表示言語(日本語または英語)を切り換えます。	59
設定状況一覧		設定可能な項目の設定状況の一覧を表示します。	59
時計設定		日付・時刻の設定および修正を行います。 ●[時刻]は24時間表示です。 ●[精度]は±30秒以内です。 ●48時間以内の停電の場合、内蔵のバックアップ電源の残量により[時刻]は動き続けます。 48時間を越える停電の場合、再設定が必要です。	60
表示説明		アイコンなどについての説明を表示します。	61
故障かな?と 思ったら	サービスを依頼される 前に	故障ではない事例の説明を表示します。 ●サービスを依頼される前にこの内容をご確認ください。	61
	サービス連絡先表示	サービス連絡先の電話番号を表示します。	62

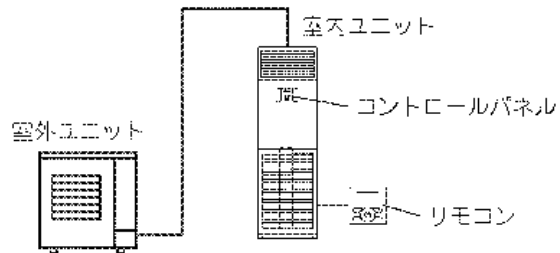
- ※1 本機種は、「ノイズ低減設定」が使用できません。メニューに「ノイズ抑圧設定」が表示された場合でも、設定しないでください。
- ※2 簡易的に消費電力量を算出しているため、電力計などによる計測結果とは異なる場合があります。電力料金や契約電力の承認ならびに法律に基づく温室効果ガス排出量の算出目的に、本機種は使用できません。
- ※3 時計設定が必要です。
- ※4 スマート学習節電時は予測されるピーク電力を100%とし、マニュアル節電・スケジュール節電時は定格消費電力を100%として制御します。(使用条件によっては最大出力100%であっても能力に制限がかかる場合があります。快温条件優先で使用される場合、その時間帯は節電モードを無効にしてご利用ください。)
スマート学習節電時は、極端な能力低下をさけるため室内の温度がコントロールパネルの設定温度から大きく外れた場合、節電を一時的に解除します。最大出力70~100%の範囲でのご使用をおすすめします。
- ※5 サーバルームなど人のいない環境で使用される場合、設定温度に達しない可能性がありますのでご注意ください。
- ※6 機種によっては、40%・70%のみの対応となります。
- ※7 冷暖自動・ドライ運転時は、本機能はご利用になれません。
- ※8 グループ制在時は本機能はご利用になれません。
- ※9 集中制御感応(別売品)が接続されている場合はメニューが表示されないことがあります。
詳しくはお買い上げの販売店にご相談ください。
- ※10 節電中は電力消費のピークを制限するため、室温が設定温度に達しない場合があります。
快温性を優先したい場合は節電モードを無効にするか無人モードを調整してください。
(サーバルームなど人のいない環境でご利用の場合は、必ず本設定が解除されていることを確認してください。)
- ※11 工場出荷時は、冷房運転時[スイング]、暖房運転時[ポジション0]になります。
お好みの風向で使用されたい場合は「風向設定のしかた」(12ページ参照)にしたがって設定してください。
- ※12 待機電力低減機能は、対応可能な室外ユニットの組合せで動作します。
対応可能機種につきましては、お買い上げの販売店にお問合わせください。
- ※13 待機電力低減機能を有効にするためには、リモコンの設定と室外ユニットの設定が必要です。
リモコンの設定を有効にしても「室外機の設定を有効にしてください」とのメッセージが出た場合には、お買い上げの販売店へ設定をご依頼ください。
- ※14 燃費保護のため電圧低下後6時若しくは17時以降は待機電力機能に入りません。
- ※15 ベンチエールが接続されている場合は、本機能を設定できません。
- ※16 グループ内の室内ユニットがすべて本機能に対応している場合のみ設定可能です。

リモコンを併設する場合のメニュー項目の設定について

1室(グループ制御の場合は1グループ)の室内ユニットをコントロールパネルと別置きのリモコンで制御する場合、一方を上昇、他方を従属に設定する必要があります。従属に設定すると下記のメニュー項目の設定ができません。主局側で設定してください。

- | | | |
|-------------|-----------|------------|
| ●風向制御切替※ | ●節電スケジュール | ●ローテーション運転 |
| ●スケジュールタイマー | ●設定温度自動復帰 | ●高温みまもりモード |
| ●消し忘れ防止タイマー | ●設定温度給出制限 | |
| ●省エネ・節電チェック | ●待機電力低減 | |
| ●節電設定 | ●静音モード | |

※コントロールパネルを主局に設定してください。従属にすると設定できません。



メニュー操作のしかた

メインメニュー画面での操作のしかた

■メインメニュー画面の表示方法

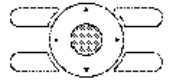
操作方法

1

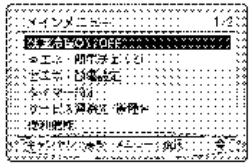


基本画面

●「メニュー／確定」ボタンを押します。



2



メインメニュー画面

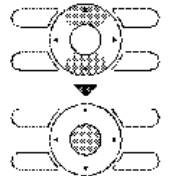
●メインメニュー画面が表示されます。

◀ ボタンの操作方法が表示されます。

3

●メインメニュー画面の各項目の選択方法

1. 「▼▲」ボタンを押して設定したい項目を選択します。
2. 「メニュー／確定」ボタンを押すと、選択した設定値が表示されます。



4

●メインメニュー画面から基本画面に戻るには「キャンセル」ボタンを押します。



●各項目の設定途中で、約5分間ボタン操作がない場合、自動で基本画面に戻ります。

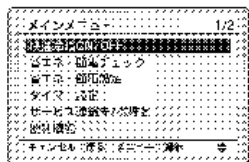


風向範囲切換

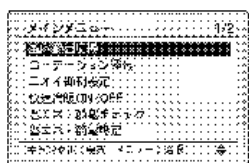
■風向範囲切換の表示方法

操作方法

1



通常画面



表示画面

●風向範囲切換の項目は、通常、メインメニューに表示していません。

●「メニュー／確定」ボタンを1回押し、メインメニュー画面を表示させます。

●メインメニュー画面で「メニュー／確定」ボタンを4秒以上押し続けます。風向範囲切換が表示されます。

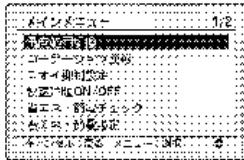


風向範囲切換

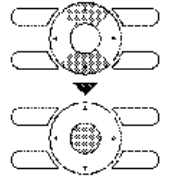
■風向範囲切換の操作方法 風向範囲切換の設定方法

操作方法

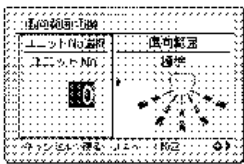
1



- メインメニュー画面で「▼▲」ボタンを押して **風向範囲切換** を選択します。
「メニュー 確定」ボタンを押すと、風向範囲切換画面が表示されます。

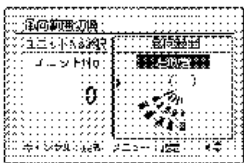
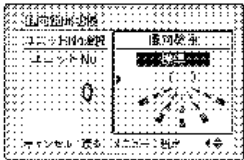


2

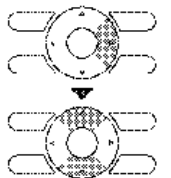
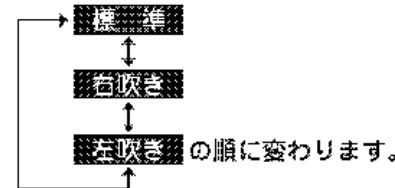


- ※同機種マルチの場合、据付時にリモコンをつけてそれぞれ設定すると変更可能です。
グループ接続しているリモコンの場合、ユニットNo.で最大16台(0~5)まで設定可能です。

3

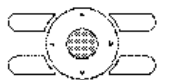


- 「▶」ボタンを押して風向範囲を選択します。
- 「▼▲」ボタンを押すごとに



お知らせ

- 風向の範囲調節は、下記のとおりです。
 - 標準
 - 右吹き
 - 左吹き
- ご希望の風向範囲を設定します。
※設定するユニットについてそれぞれ設定してください。
- 「メニュー/確定」ボタンを押すと基本画面に戻ります。
- エアコンの設置場所にあわせて風向範囲を設定してください。
設置場所によっては、壁面に風向が沿う場合があります。
※節電対応シリーズで涼房運転時にスマート学習節電モードをONにした場合、冷風感をさけるために風向がいったん「ポジションC」となります。
風向範囲変更などにより、ポジション0以外の風向で使いたい場合は、風向設定のしかた(12) ページ参照)の設定でご希望の風向に変更可能です。

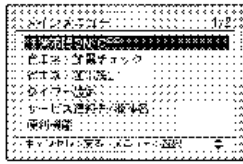


ローテーション運転

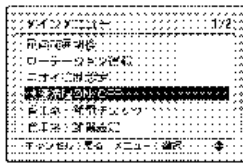
■ローテーション運転の表示方法

操作方法

1

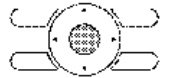


通常画面



表示画面

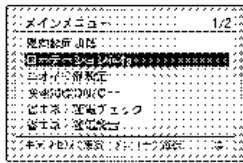
- ① ローテーション運転の項目は、通常、メインメニューに表示していません。
- ② 「メニュー/確定」ボタンを1回押し、メニュー画面を表示させます。
- ③ メインメニュー画面で「メニュー/確定」ボタンを4秒以上押し続けます。ローテーション運転が表示されます。



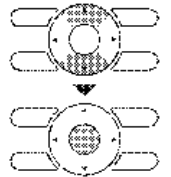
■ローテーション運転の設定方法

操作方法

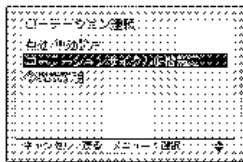
1



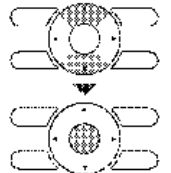
- ① メインメニュー画面にローテーション運転を表示させます。(本ページ上参照)
- ② メインメニュー画面で「▼▲」ボタンを押して「ローテーション運転」を選択します。「メニュー/確定」ボタンを押すと、ローテーション運転設定画面が表示されます。



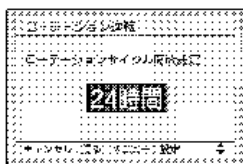
2



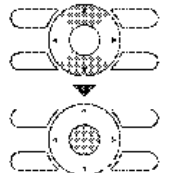
- ③ ローテーション運転設定画面で「▼▲」ボタンを押して「ローテーションサイクル時間設定」を選択します。「メニュー/確定」ボタンを押すと、ローテーションサイクル時間設定画面が表示されます。



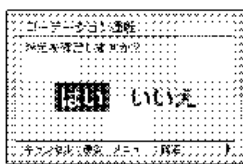
3



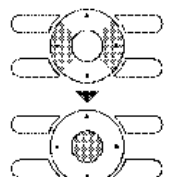
- ④ 「▼▲」ボタンを押してローテーション運転のサイクル時間を選択します。設定時間は「12時間」「24時間」「48時間」「72時間」「96時間」が選択できます。選択後、「メニュー/確定」ボタンを押すと、設定確定画面が表示されます。



4



- ⑤ 設定確定画面で「◀▶」ボタンを押して「15分」を選択します。「メニュー/確定」ボタンを押すとローテーション運転のサイクル時間を設定し、基本画面に戻ります。

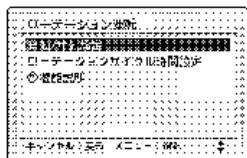




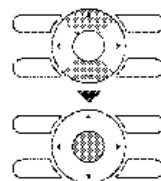
設定した時間は変えずにローテーション運転を無効または有効にする方法

操作方法

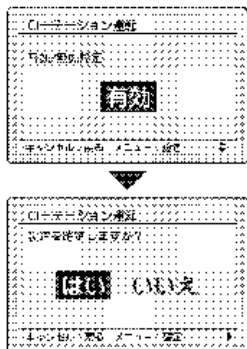
1



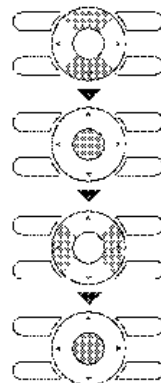
- ①ローテーション運転設定画面を表示させます。
(21 ページ参照)
- ②ローテーション運転設定画面で「▼▲」ボタンを押して「有効/無効設定」を選択します。「メニュー/確定」ボタンを押すと、有効/無効設定画面が表示されます。



2



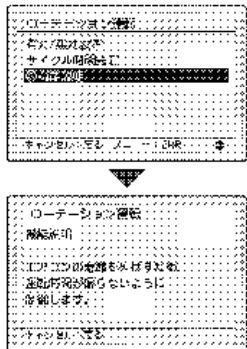
- ③有効/無効設定画面で「▼▲」ボタンを押して「有効」「無効」のどちらかを選択します。
- ④「メニュー/確定」ボタンを押すと設定確定画面が表示されます。
- ⑤設定確定画面で「◀▶」ボタンを押して「戻る」を選択します。「メニュー/確定」ボタンを押すとローテーション運転設定の有効/無効を確定し、基本画面に戻ります。



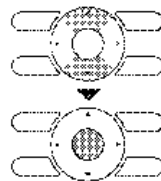
ローテーション運転の機能説明確認方法

操作方法

1



- ①ローテーション運転設定画面を表示させます。
(21 ページ参照)
- ②ローテーション運転設定画面で「▼▲」ボタンを押して「機能説明」を選択し、「メニュー/確定」ボタンを押します。
- ③ローテーション運転の機能説明文が表示されます。



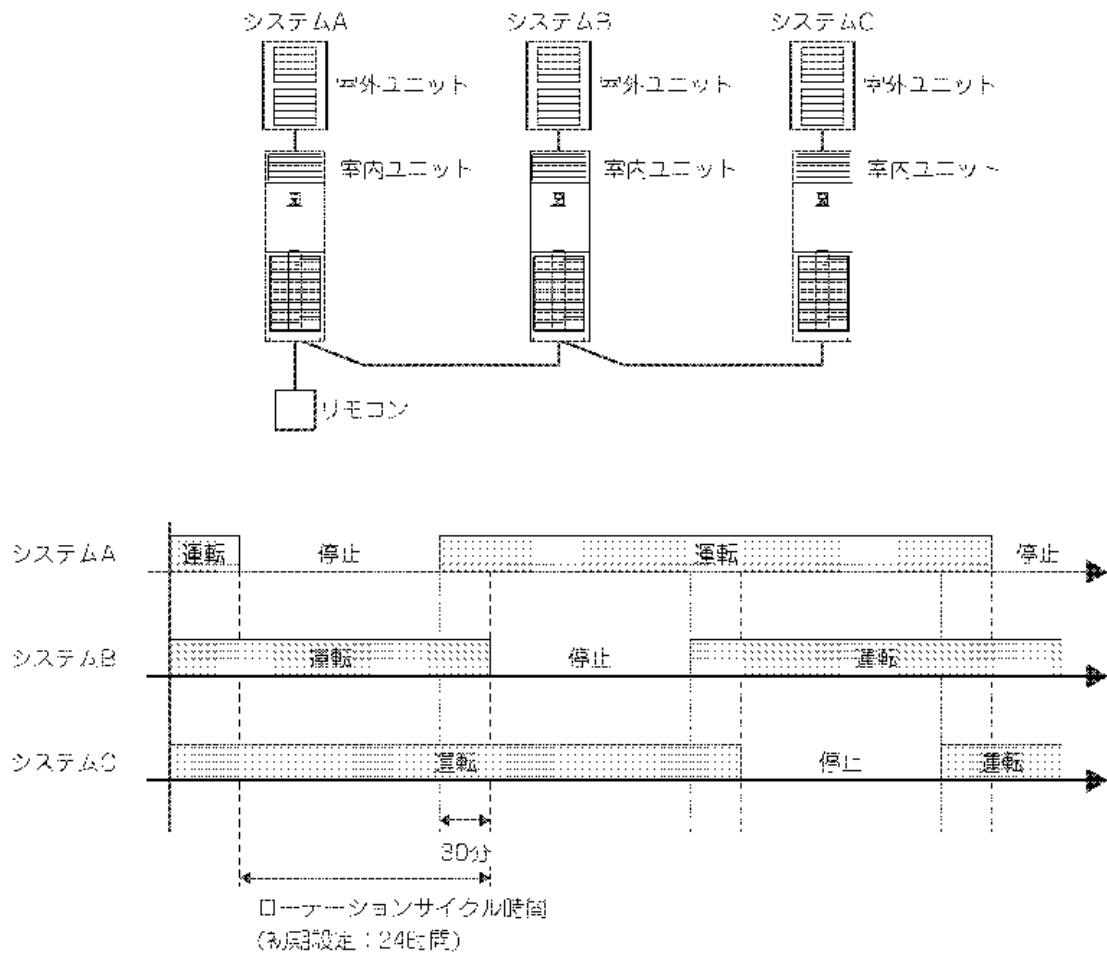
ALSO IN THIS BOOK

ローテーション運転

ローテーション運転について

- リモコンで設定したローテーションサイクルの同期で、グループ制御されている1システムを順番に停止させる制御です。適切な負荷選定を行ったうえでご依頼ください。

(例)



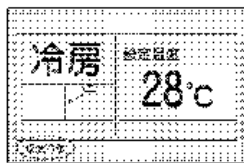
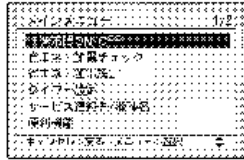
- 機械保護のため、停止している室内ユニットが運転することがあります。

快速冷暖ON / OFF

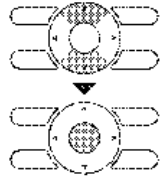
■快速冷暖ON

操作方法

1



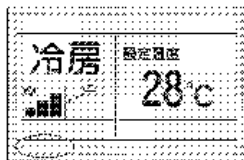
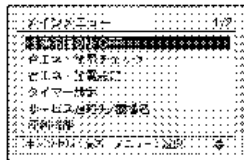
- ①「冷房」「暖房」または「自動」で運転中に、メインメニュー画面(19 ページ参照)を表示させます。
- ②メインメニュー画面で「▼▲」ボタンを押して「快速冷暖ON/OFF」を選択します。「メニュー/確定」ボタンを押すと、基本画面に戻ります。
- ③基本画面に通知メッセージ「快速冷暖」が表示されます。快速冷暖がONになります。



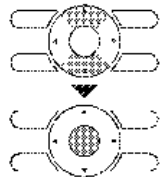
■快速冷暖OFF

操作方法

2



- ①基本画面に「快速冷暖」を表示中にメインメニュー画面(19 ページ参照)を表示させます。
- ②メインメニュー画面で「▼▲」ボタンを押して「快速冷暖ON/OFF」を選択します。「メニュー/確定」ボタンを押すと、基本画面に戻ります。
- ③基本画面から通知メッセージ「快速冷暖」が消えます。
- ④快速冷暖がOFFになります。



快速冷暖について

快速冷暖 室内ユニットの風量を自動でコントロールし、室外ユニットの能力を上げて、すばやく快適な室温にします。

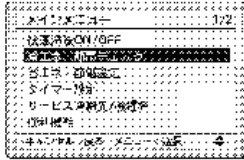
- 風量表示が消灯し、風量切換ができなくなります。
- 送風、マイコンドライ運転の場合は設定できません。
- 快速冷暖運転は最大30分間運転し、自動で通常運転に戻ります。
- 運転切換を行ったときも、通常運転に戻ります。
- 暖房運転時、室温がアップし、通常より吹出湿度が低くなる場合があります。お好みに合わない場合は、解除してください。

省エネ・節電チェック

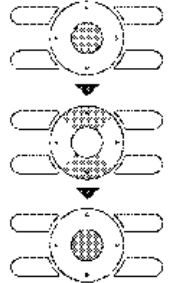
消費電力の表示方法

操作方法

1



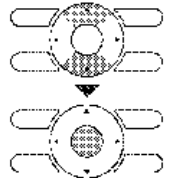
- 「メニュー/確定」ボタンを1回押し、メインメニュー画面を表示させます。
- メインメニュー画面で「▼▲」ボタンを押して「省エネ・節電チェック」を選択します。「メニュー/確定」ボタンを押すと、省エネ・節電チェック画面が表示されます。



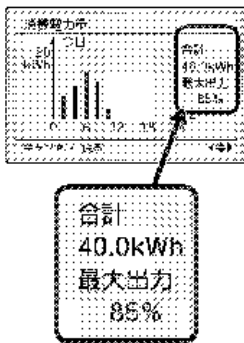
2



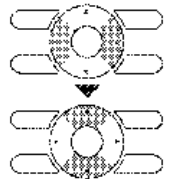
- 省エネ・節電チェック画面で「▼▲」ボタンを押して、「消費電力量」を選択します。「メニュー/確定」ボタンを押すと、消費電力量画面が表示されます。



3



- 消費電力量画面で「◀▶」ボタンを押すと、
 - 今日 ↔ 昨日 ↔ 1週間(今週) ↔ 1週間(先週) ↔ 1年(今年) ↔ 1年(昨年) ←
 の電力量グラフが表示されます。
- 「▼▲」ボタンを押すと、電力量を表示する時間帯(今日・昨日)、曜日、月、それらの合計を選択できます。
 - 時間帯(今日・昨日)：2時間ごと・合計
 - 曜日：日曜日～土曜日・合計
 - 月：1月～12月・合計
 ※最大出力は節電設定が有効な場合のみ表示されます。



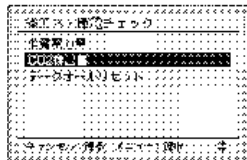
注意

- 簡易的に消費電力を算出しているため、電力計などによる計測結果とは異なる場合があります。

■CO2排出量の表示方法

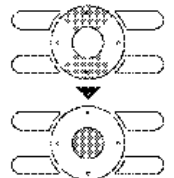
操作方法

1



CO2排出量	
日時	2017年07月08日
曜日	月曜日
時刻	12:00
消費電力	100.0kWh
CO2排出量	100.0kg

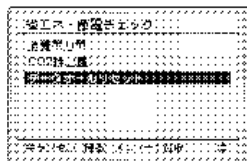
- メインメニュー画面から省エネ・節電チェック画面を表示させます。
(25 ページ参照)
- 省エネ・節電チェック画面で「▼▲」ボタンを押して、「CO2排出量」を選択します。
「メニュー/確定」ボタンを押すと、CO2排出量画面が表示されます。



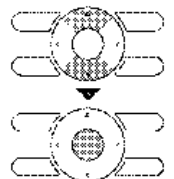
■データオールリセット方法

操作方法

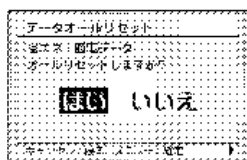
1



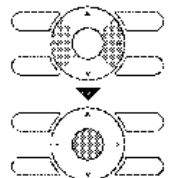
- メインメニュー画面から省エネ・節電チェック画面を表示させます。
(25 ページ参照)
- 省エネ・節電チェック画面で「▼▲」ボタンを押して「データオールリセット」を選択します。
「メニュー/確定」ボタンを押すと、設定確定画面が表示されます。



2



- データオールリセット画面で「◀▶」ボタンを押して、「いいえ」を選択します。
「メニュー/確定」ボタンを押すと、省エネ・節電チェックのデータをすべてリセットして基本画面に戻ります。

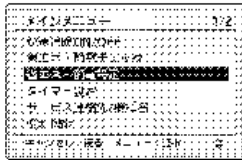


省エネ・節電設定

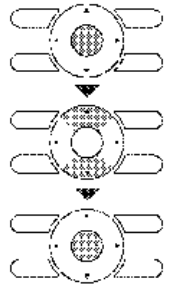
節電設定 節電設定画面の表示方法

操作方法

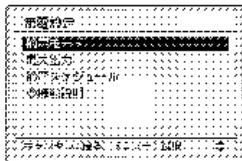
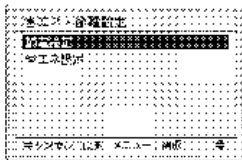
1



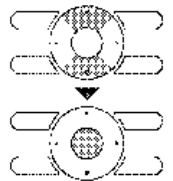
- 「メニュー／確定」ボタンを1回押し、メインメニュー画面を表示させます。
- メインメニュー画面で「▼▲」ボタンを押して「省エネ・節電設定」を選択します。「メニュー／確定」ボタンを押すと、省エネ・節電設定画面が表示されます。



2



- 省エネ・節電設定画面で「▼▲」ボタンを押して、「節電設定」を選択します。「メニュー／確定」ボタンを押すと、節電設定画面が表示されます。

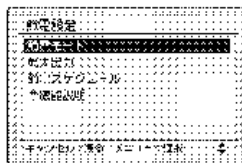


節電モードの設定方法

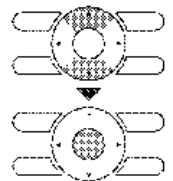
節電中は電力消費のピークを制限するため、室温が設定温度に達しない場合があります。快適性を優先したい場合は節電モードを無効にするが最大出力を調整してください。（クーパールームなど人のいない環境でご使用の場合は、必ず本設定が解除されていることを確認してください。）

操作方法

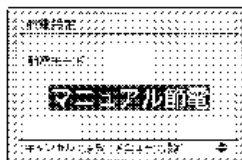
1



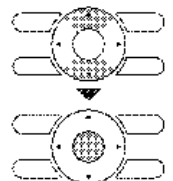
- 節電設定画面を表示させます。（本ページ上参照）
- 節電設定画面で「▼▲」ボタンを押して「節電モード」を選択します。「メニュー／確定」ボタンを押すと、節電設定モード設定画面が表示されます。



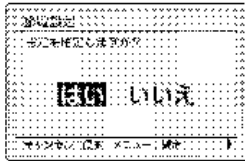
2



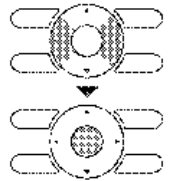
- 節電モード設定画面で「▼▲」ボタンを押して、「強制オフ」「強制オン」「スマート学習節電」「スマート学習節電」の中から選択します。「メニュー／確定」ボタンを押すと、設定確定画面が表示されます。
- ※設定可能なモードのみ表示されます。
- ※冷暖自動・ドライ運転時は、スマート学習節電機能はご使用になれません。
- ※暖房運転時にスマート学習節電モードをONにした場合、冷風感をさけるために風向が「いったん」ポジションCとなります。ポジションC以外の風向で役目されたい場合は、「風向き」のしかた（12 ページ参照）の設定でご希望の風向に設定可能です。



3



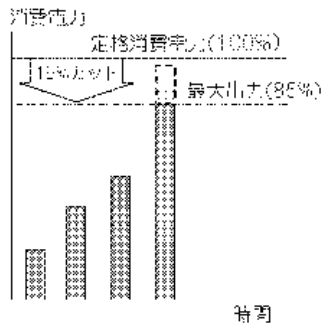
- 設定確定画面で「◀▶」ボタンを押して、**はい**を選択します。「メニュー／確定」ボタンを押すと、節電モード設定を確定し、基本画面に戻ります。



スマート学習節電

【マニュアル・スケジュール節電】

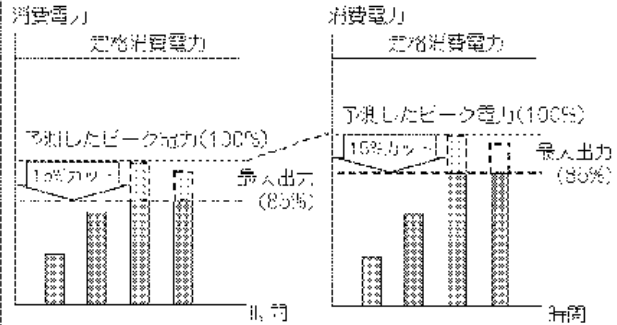
定格消費電力を100%とし、設定した最大出力を超えないように制御します。



マニュアル・スケジュール制御
(例：最大出力85%設定時)

【スマート学習節電】

予測したピーク電力を100%とし、設定した最大出力になるように制御します。



スマート学習節電
(例：最大出力85%設定時、前日の負荷が重いとき)

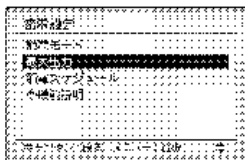
- スマート学習節電は、前日の負荷から予測したピーク電力を基準としているため、消費電力が削減する場合があります。
- 極端に過酷率の低い環境においては学習データが更新されません。
- スマート学習節電中の風向制御は工場出荷時、冷房運転で「スイング」、暖房運転で「ポジションC」になります。(お好みに応じて任意の風向設定が可能です。)

最大出力の設定方法

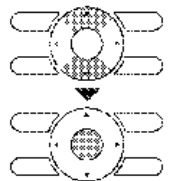
操作方法

※スマート学習節電時は、極端な室温低下を避けるため、室内の湿度がリモコン設定湿度から大きく外れた場合、節電を一時的に解除します。最大出力70~100%の範囲でのご使用をおすすめします。

1



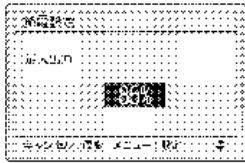
- 節電設定画面を表示させます。(27 ページ参照)
- 節電設定画面で「▼▲」ボタンを押して**最大出力**を選択します。「メニュー／確定」ボタンを押すと、最大出力画面が表示されます。



スマート学習節電

省エネ・節電設定

2



- 最大出力設定画面で「▼▲」ボタンを押して **100%** から **100%** の中で最大出力を選択します。最大出力は5%刻みで設定できます。

※最大出力100%は定電時の出力となります。

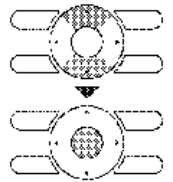
実際には周辺環境の影響などにより定格値以下で運転する場合があります。

制限をかけずに通常の運転を行わせたい場合は、

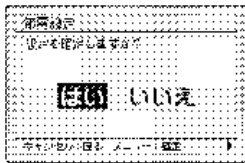
「◀(左・節電)」ボタン(**5** ページ参照)を押して節電を無効にしてください。

※接続する機種により **20%**、**70%** の設定し方が選択できない場合があります。

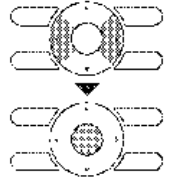
「メニュー/確定」ボタンを押すと、設定確定画面が表示されます。



3



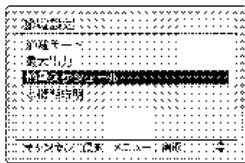
- 設定確定画面で「◀▶」ボタンを押して、**はい** を選択します。「メニュー/確定」ボタンを押すと、節電設定の最大出力を確定し、基本画面に戻ります。



節電スケジュールの設定方法

操作方法

1



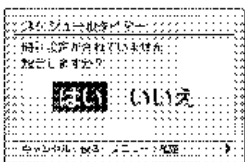
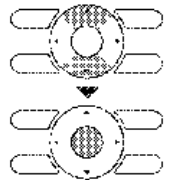
- 節電設定画面を表示させます。(**27** ページ参照)

- 節電設定画面で「▼▲」ボタンを押して **スケジュール** を選択します。

「メニュー/確定」ボタンを押すと、節電スケジュール画面が表示されます。

※節電モードが「スケジュール節電」に設定されていないと、

「節電モードがスケジュール節電以外に設定されています。」が表示されます。「スケジュール節電」に設定してください。



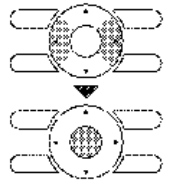
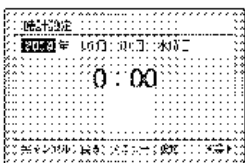
- 節電スケジュールを設定するには時計設定が必要です。

- 時計設定をしていない場合は左記のような画面が表示されます。

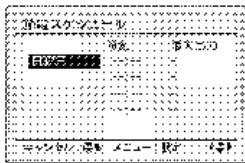
「◀▶」ボタンを押して **はい** を選択し、「メニュー/確定」ボタンを押します。

年(西暦)・月・日と現在時刻を設定してください。

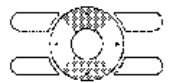
(時計設定 **60** ページ参照)



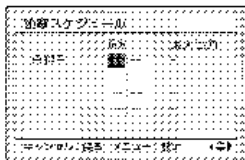
2



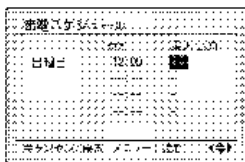
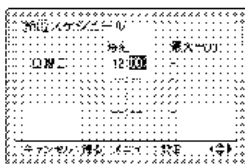
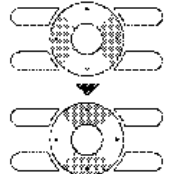
●節電スケジュール設定画面で設定したい曜日を「▼▲」ボタンを押して選択します。



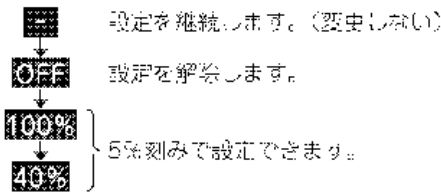
3



●次に選択した曜日の時刻と最大出力を設定します。
●「◀▶」ボタンで反転表示を移動させて「▼▲」ボタンで時刻を設定します。
「▼▲」ボタンを押すごとに1時間または1分間ずつ進みます。押し続けると連続で進みます。



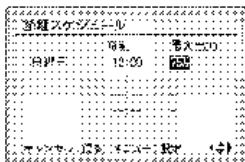
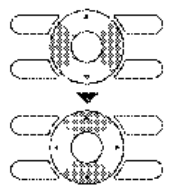
●「◀▶」ボタンで反転表示を移動させて「▼▲」ボタンで最大出力を選択します。「▼」ボタンを押すごとに



の順に変わります。
最大出力は5%刻みで設定できます。

※接続する機種により「OFF」「100%」「70%」「40%」の設定しを選択できない場合があります。

※最大出力100%は定格時の出力となります。
実際には周辺環境の影響などにより定格値以下で運転する場合があります。そのため、100%で設定しても出力に制限がかかります。
制約をかせずに通常の運転を行わせたい場合は、節電スケジュールで「OFF」を設定するか、基本運用で「◀(左・節電)」ボタン(5ページ参照)を押して節電を無効にしてください。



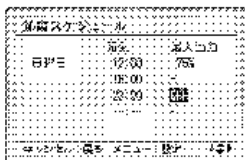
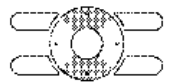
(1)75%の最大出力を設定する場合

●「▼▲」ボタンで、「75%」を選択します。
5%刻みで設定できます。



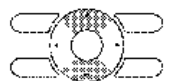
(2)設定を継続させる場合

●「▼▲」ボタンで、「」を選択します。



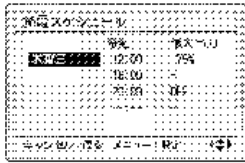
(3)節電設定を解除する場合

●「▼▲」ボタンで、「OFF」を選択します。



省エネ・節電設定

4

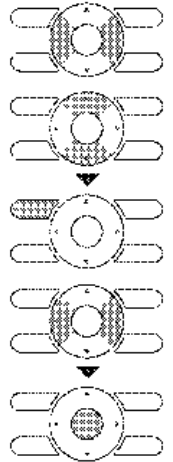


●ほかの曜日を設定したい場合は「◀▶」ボタンで曜日を反転表示させ、「▼▲」ボタンを押して曜日を変更してから同様の手順でスケジュールを設定してください。

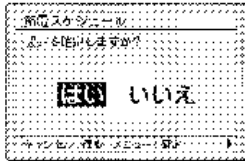
※前日の設定をコピーしたい場合は曜日を選択後、「反転複製」ボタンを押すと前日の内容がそのままコピーされます。



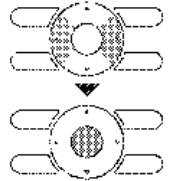
●すべての曜日の設定が完了したら「◀▶」ボタンで曜日を反転表示させ「メニュー/確定」ボタンを押します。設定確定画面が表示されます。



5



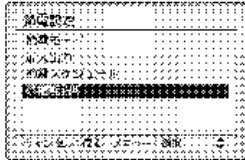
●設定確定画面で「◀▶」ボタンを押して、「はい」を選択します。「メニュー/確定」ボタンを押すと、節電スケジュール設定を確定し、基本画面に戻ります。



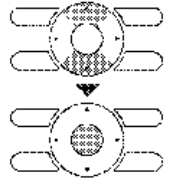
節電設定の機能説明確認方法

操作方法

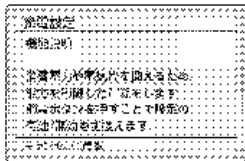
1



●節電設定画面を表示させます。(27 ページ参照)
●節電設定画面で「▼▲」ボタンを押して「機能説明」を選択し、「メニュー/確定」ボタンを押します。



2

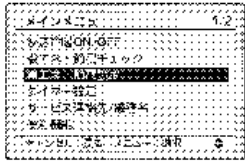


●節電設定の機能説明文が表示されます。

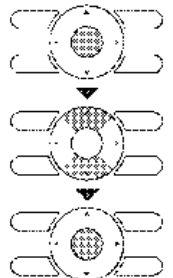
省エネ設定 省エネ設定画面の表示方法

操作方法

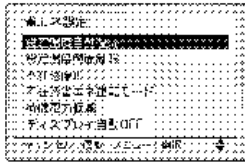
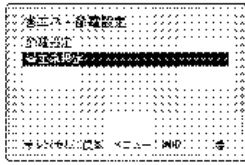
1



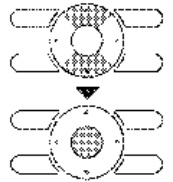
●「メニュー/確定」ボタンを1回押し、メインメニュー画面を表示させます。
●メインメニュー画面で「▼▲」ボタンを押して「省エネ・節電設定」を選択します。「メニュー/確定」ボタンを押すと、省エネ・節電チェック画面が表示されます。



2



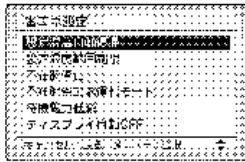
- 省エネ・節電設定画面で「▼▲」ボタンを押して、**省エネ設定**を選択します。「メニュー／確定」ボタンを押すと、節電設定画面が表示されます。



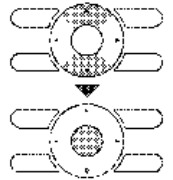
設定温度自動復帰 条件設定(冷房時)(暖房時)の設定方法

操作方法 ※自動運転時は機能しません。

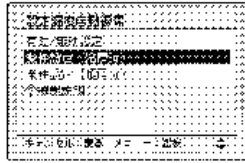
1



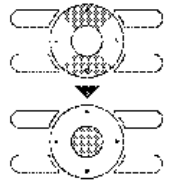
- 省エネ設定画面を表示させます。(31 ページ参照)
- 省エネ設定画面で「▼▲」ボタンを押して**設定温度自動復帰**を選択します。「メニュー／確定」ボタンを押すと、設定温度自動復帰設定画面が表示されます。



2

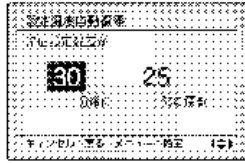


- 設定温度自動復帰設定画面で「▼▲」ボタンを押して**条件設定(冷房時)**を選択します。「メニュー／確定」ボタンを押すと、条件設定画面が表示されます。

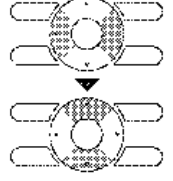


※暖房の場合は、**条件設定(暖房時)**を選択します。

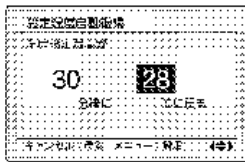
3



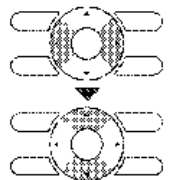
- 「◀▶」ボタンを押して設定時間を選択します。設定時間は「▼▲」ボタンを押すごとに30分単位で設定できます。設定範囲は下記のとおりです。(設定時間) 30～120分



4

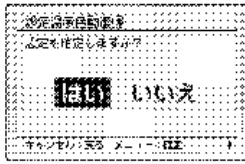


- 「◀▶」ボタンを押して設定温度を選択します。設定温度は「▲」ボタンを押すごとに1℃ずつ上がり、「▼」ボタンを押すごとに1℃ずつ下がります。押し続けると連続で変わります。設定範囲は下記のとおりです。(設定温度) 冷房時20～35℃/暖房時15～30℃

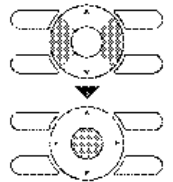


- ご希望の時間と温度を選択後、「メニュー／確定」ボタンを押します。設定確定画面が表示されます。

5



- 設定確定画面で「◀▶」ボタンを押して**はい**を選択します。「メニュー／確定」ボタンを押すと設定温度自動復帰の設定を確定し、基本画面に戻ります。



ASUSTeK

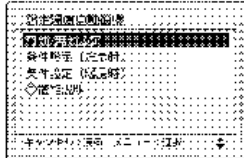
省エネ・節電設定



設定した時間・温度は変えずに設定温度自動復帰(冷房時)(暖房時)を無効または有効にする方法

操作方法

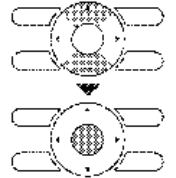
1



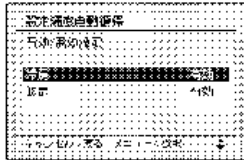
●設定温度自動復帰設定画面を表示させます。

(32 ページ参照)

●設定温度自動復帰設定画面で「▼▲」ボタンを押して「有効/無効設定」を選択します。
「メニュー/確定」ボタンを押すと、有効/無効設定画面が表示されます。



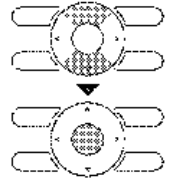
2



●有効/無効設定画面で「▼▲」ボタンを押して「冷房」を選択します。

「メニュー/確定」ボタンを押すと、冷房時の有効/無効設定画面が表示されます。

*暖房時は、「暖房」を選択します。

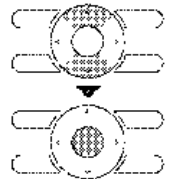


3

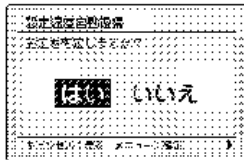


●冷房時の有効/無効設定画面で、「▼▲」ボタンを押して「有効/無効」のどちらかを選択します。

選択後、「メニュー/確定」ボタンを押すと、設定確定画面が表示されます。

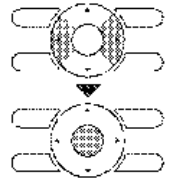


4



●設定確定画面で「◀▶」ボタンを押して「戻る」を選択します。

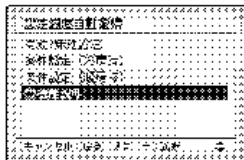
「メニュー/確定」ボタンを押すと、設定温度自動復帰(冷房時)(暖房時)の有効/無効を確定し、基本画面に戻ります。



設定温度自動復帰の機能説明確認方法

操作方法

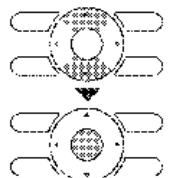
1



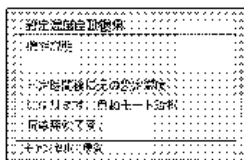
●設定温度自動復帰設定画面を表示させます。

(32 ページ参照)

●設定温度自動復帰設定画面で「▼▲」ボタンを押して「機能説明」を選択し、「メニュー/確定」ボタンを押します。



2

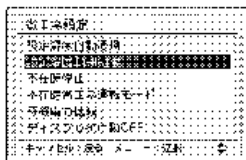


●設定温度自動復帰の機能説明文が表示されます。

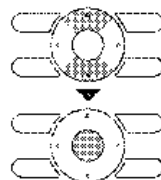
設定温度範囲制限 条件設定(冷房時)(暖房時)の設定方法

操作方法 自動運転時は機能しません。

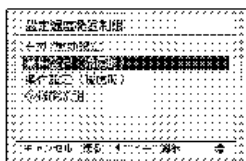
1



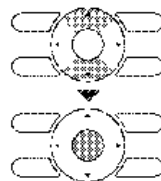
- 省エネ設定画面を表示させます。(31 ページ参照)
- 省エネ設定画面で「▼▲」ボタンを押して**設定温度範囲制限**を選択します。
「メニュー／確定」ボタンを押すと、設定温度範囲制限設定画面が表示されます。



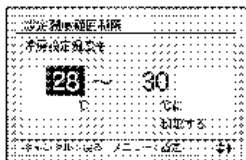
2



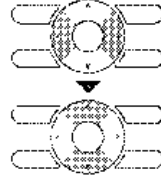
- 設定温度範囲制限設定画面で「▼▲」ボタンを押して**条件設定(冷房時)**を選択します。
「メニュー／確定」ボタンを押すと、条件設定画面が表示されます。
- ※暖房の場合は、**条件設定(暖房時)**を選択します。



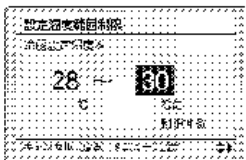
3



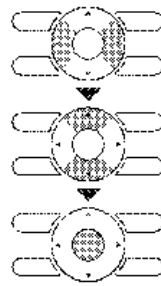
- 設定温度範囲制限を設定します。
「◀▶」ボタンを押して下限温度を選択します。
設定温度は「▲」ボタンを押すごとに1°Cずつ上がり、「▼」ボタンを押すごとに1°Cずつ下がります。
押し続けると連続で変わります。



4



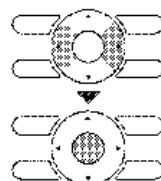
- 「◀▶」ボタンを押して上限温度を選択します。
設定温度は「▲」ボタンを押すごとに1°Cずつ上がり、「▼」ボタンを押すごとに1°Cずつ下がります。
押し続けると連続で変わります。
(設定温度冷房時) 下限20°C 上限35°C
(設定温度暖房時) 下限15°C 上限30°C
※下限、上限は部屋の室内ユニットからの設定です。
- 下限、上限温度を設定後、「メニュー／確定」ボタンを押します。
設定確定画面が表示されます。



5



- 設定確定画面で「◀▶」ボタンを押して**いいえ**を選択します。
「メニュー／確定」ボタンを押すと設定温度範囲制限の設定を確定し、基本画面に戻ります。



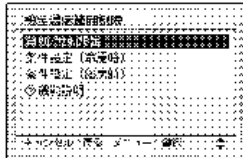
省エネ・節電設定



設定した温度は変えずに設定温度範囲制限(冷房時)(暖房時)を無効または有効にする方法

操作方法

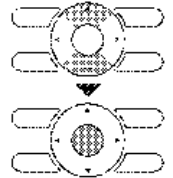
1



●設定温度範囲制限設定画面を表示させます。

(34 ページ参照)

●設定温度範囲制限設定画面で「▼▲」ボタンを押して「有効/無効設定」を選択します。「メニュー/確定」ボタンを押すと、有効/無効設定画面が表示されます。



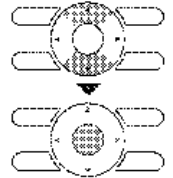
2



●有効/無効設定画面で「▼▲」ボタンを押して「冷房」を選択します。

「メニュー/確定」ボタンを押すと、冷房時の有効/無効設定画面が表示されます。

※暖房時は、「暖房」を選択します。

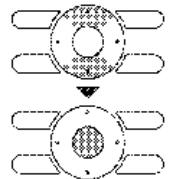


3

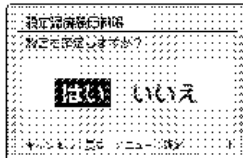


●冷房時の有効/無効設定画面で、「▼▲」ボタンを押して「有効/無効」のどちらかを選択します。

選択後、「メニュー/確定」ボタンを押すと、設定確定画面が表示されます。

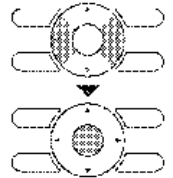


4



●設定確定画面で「◀▶」ボタンを押して「はい」を選択します。

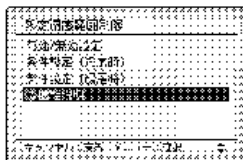
「メニュー/確定」ボタンを押すと、設定温度範囲制限(冷房時)(暖房時)の有効/無効を確定し、基本画面に戻ります。



設定温度範囲制限の機能説明確認方法

操作方法

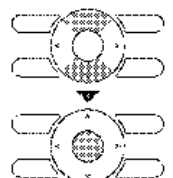
1



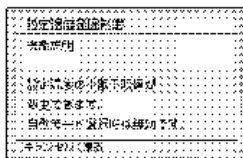
●設定温度範囲制限設定画面を表示させます。

(34 ページ参照)

●設定温度範囲制限設定画面で「▼▲」ボタンを押して「機能説明」を選択し、「メニュー/確定」ボタンを押します。



2



●設定温度範囲制限の機能説明文が表示されます。

待機電力低減の設定方法

※運転中中にシステムの待機電力を低減することができます。

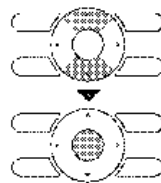
- 待機電力低減機能は、対応可能な室外ユニットの組合わせで動作します。対応可能機種につきましては、お買い上げの販売店にお問合わせください。なお、機種のないものについてはリモコンメニューに表示されません。
- 待機電力低減機能を有効にするためには、リモコンの設定と室外ユニットの設定が必要です。リモコンの設定を有効にしても「室外機の設定を有効にしてください」とのメッセージが出た場合には、お買い上げの販売店へ設定をご依頼ください。

操作方法

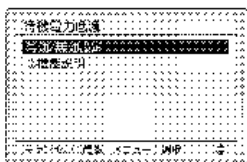
1



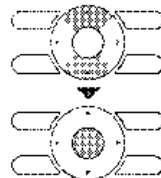
- 省エネ設定画面を表示させます。(31 ページ参照)
- 省エネ設定画面で「▼▲」ボタンを押して「待機電力低減」を選択します。「メニュー/確定」ボタンを押すと、待機電力低減設定画面が表示されます。



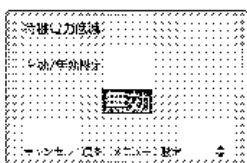
2



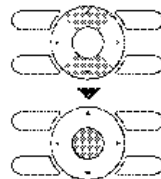
- 待機電力低減設定画面で「▼▲」ボタンを押して、「有効/無効設定」を選択します。「メニュー/確定」ボタンを押すと、有効/無効設定画面が表示されます。



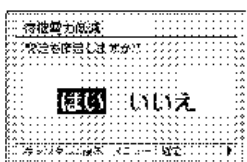
3



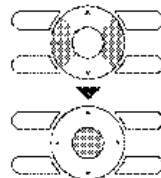
- 有効/無効設定画面で「▼▲」ボタンを押して、「有効/無効」のどちらかを選択します。「メニュー/確定」ボタンを押すと、設定確定画面が表示されます。



4



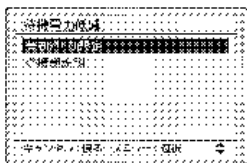
- 設定確定画面で「◀▶」ボタンを押して、「はい」を選択します。「メニュー/確定」ボタンを押すと、待機電力低減設定の有効/無効を確定し、基本画面に戻ります。



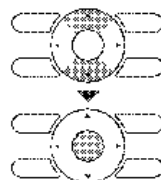
待機電力低減の機能説明確認方法

操作方法

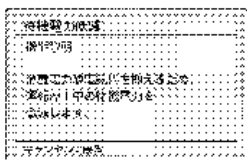
1



- 待機電力低減設定画面を表示させます。(本ページ上参照)
- 待機電力低減設定画面で「▼▲」ボタンを押して「機能説明」を選択し、「メニュー/確定」ボタンを押します。



2



- 待機電力低減の機能説明文が表示されます。

省エネ・節電設定

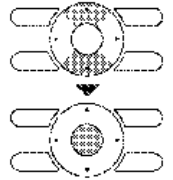
ディスプレイ自動OFFの設定方法

操作方法

1



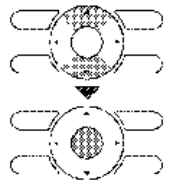
- 省エネ設定画面を表示させます。(31 ページ参照)
- 省エネ設定画面で「▼▲」ボタンを押して、**ディスプレイ自動OFF**を選択します。「メニュー/確定」ボタンを押すと、ディスプレイ自動OFF設定画面が表示されます。



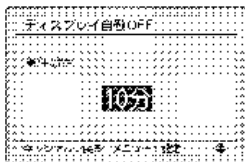
2



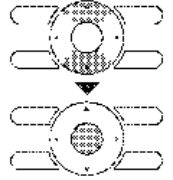
- ディスプレイ自動OFF設定画面で「▼▲」ボタンを押して、**条件設定**を選択します。「メニュー/確定」ボタンを押すと、条件設定画面が表示されます。



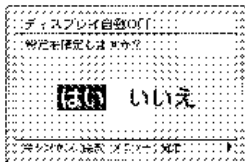
3



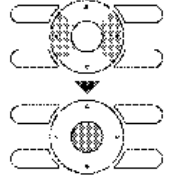
- 「▼▲」ボタンを押して、設定条件を選択します。**10分 30分 60分 OFF**の中から選択します。「メニュー/確定」ボタンを押すと、設定確定画面が表示されます。



4



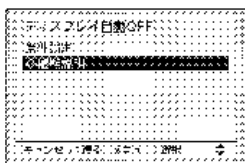
- 設定確定画面で「◀▶」ボタンを押して、**はい**を選択します。「メニュー/確定」ボタンを押すと、ディスプレイ自動OFF設定を確定し、基本画面に戻ります。



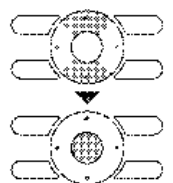
💡 ディスプレイ自動OFFの機能説明確認方法

操作方法

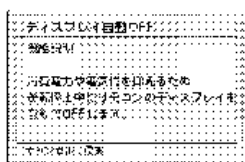
1



- ディスプレイ自動OFF設定画面を表示させます。(本ページ参照)
- ディスプレイ自動OFF設定画面で「▼▲」ボタンを押して**機能説明**を選択し、「メニュー/確定」ボタンを押します。



2



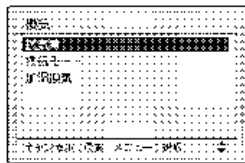
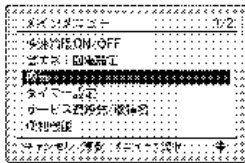
- ディスプレイ自動OFFの機能説明文が表示されます。

換気設定のしかたーエアコンと全熱交換器ユニットを連動させている場合

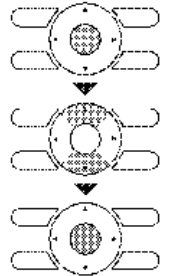
■換気設定画面の表示方法

操作方法

1



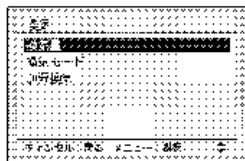
- ①「メニュー/確定」ボタンを1回押し、メインメニュー画面を表示させます。
 - ②メインメニュー画面で「▼▲」ボタンを押して「換気」を選択します。
(換気機能のない機種の場合、メインメニュー画面に「換気」は表示されません。)
- 「メニュー/確定」ボタンを押すと、換気設定画面が表示されます。



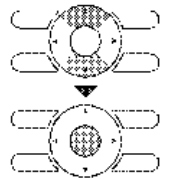
■換気量の変更方法

操作方法

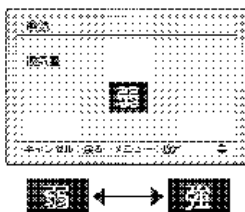
1



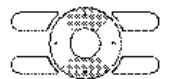
- ①換気設定画面を表示させます。(本ページ上参照)
- ②換気設定画面で「▼▲」ボタンを押して「換気量」を選択します。「メニュー/確定」ボタンを押すと、換気量設定画面が表示されます。



2

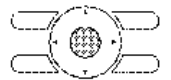


- ③「▼▲」ボタンを押すごとに「弱」「強」の順に変わります。



3

- ④ご希望の換気量を選択し、「メニュー/確定」ボタンを押します。設定を確定し、基本画面に戻ります。
(「キャンセル」ボタンを押すと換気量を変更しないで前の画面に戻ります。)

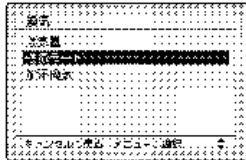


換気設定のしかた

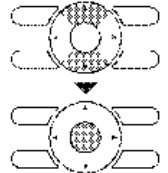
■換気モードの変更方法

■操作方法

1



- 換気設定画面を表示させます。
(**38** ページ参照)
- 換気設定画面で「▼▲」ボタンを押して **換気用** を選択します。
「メニュー／確定」ボタンを押すと、換気モード設定画面が表示されます。



2



- 「▼▲」ボタンを押すごとに次のように変わります。
- 普通換気

↑

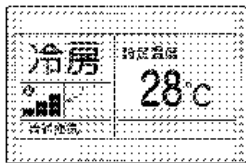
全熱換気

↓

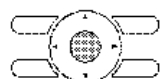
自動換気
- ※設定可能なモードのみ表示されます。



3



- ご希望の換気モードを選択し、「メニュー／確定」ボタンを押します。
設定を確定して基本画面に戻ります。
(「キャンセル」ボタンを押すと換気モードを変更しないで前の画面に戻ります。)



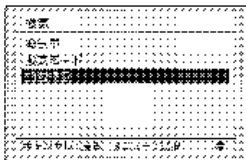
換気モードについて

- 自動換気** エアコンからの吐風(冷房・暖房・送風および設定温度)と全熱交換器ユニットの吐風(室温・室外温度)により「全熱換気」「普通換気」の自動切替運転をします。
- 全熱換気** 外気は熱交換されて室内に供給されます。
- 普通換気** 外気は熱交換されずに室内に供給されます。

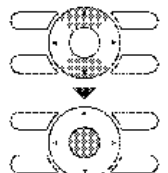
■加湿換気の有効 無効設定方法

■操作方法

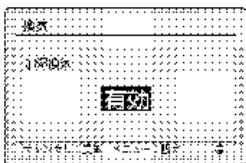
1



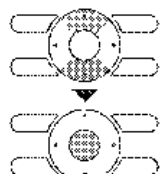
- 換気設定画面を表示させます。
(**38** ページ参照)
- 換気設定画面で「▼▲」ボタンを押して **加湿換気** を選択します。
「メニュー／確定」ボタンを押すと、有効／無効設定画面が表示されます。



2



- 有効／無効設定画面で「▼▲」ボタンを押して、**有効** / **無効** のどちらかを選択します。選択後、「メニュー／確定」ボタンを押すと、設定を確定して基本画面に戻ります。

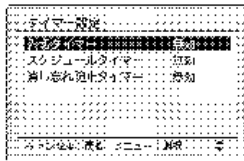
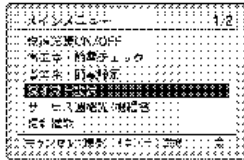


タイマー運転のしかた

■タイマー設定画面の表示方法

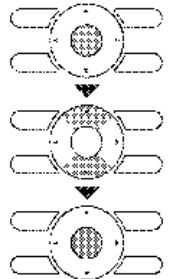
操作方法

1



- 「メニュー/確定」ボタンを1回押し、メインメニュー画面を表示させます。
- メインメニュー画面で「▼▲」ボタンを押して **タイマー設定** を選択します。
「メニュー/確定」ボタンを押すと、タイマー設定画面が表示されます。

※現在の設定(有効/無効)が表示されています。

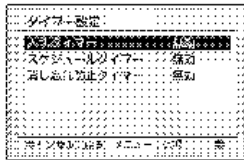


- 入切タイマー・スケジュールタイマー・消し忘れ防止タイマーのいずれかの設定が有効のとき、基本画面に「O」が表示されます。

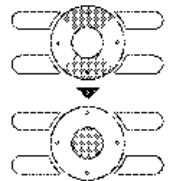
■入切タイマーの設定方法 入切タイマー設定画面の表示方法

操作方法

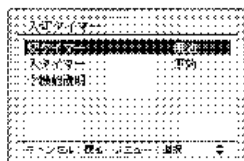
1



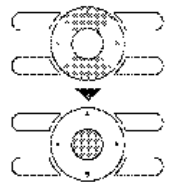
- タイマー設定画面を表示させます。(本ページ上参照)
- タイマー設定画面で「▼▲」ボタンを押して **入切タイマー** を選択します。
「メニュー/確定」ボタンを押すと、入切タイマー設定画面が表示されます。



2



- 入切タイマー設定画面で「▼▲」ボタンを押して設定したい項目を選択し、「メニュー/確定」ボタンを押します。



タイマー運転のしかた

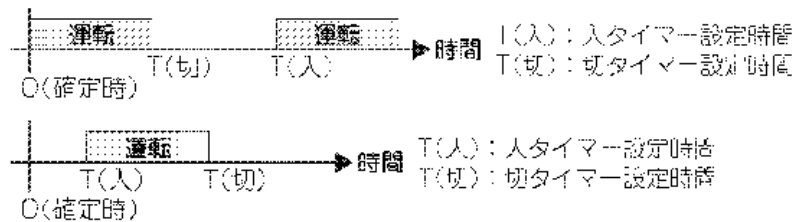
用語の説明

入タイマー

- 選択した時間後に運転を开始します。
 (例)時間を「15」に選択すると→入タイマー設定確定の完了から15時間後に運転を開始します。

切タイマー

- 選択した時間後に運転を停止します。
 (例)時間を「15」に選択すると→切タイマー設定確定の完了から15時間後に運転を停止します。
 (運転が停止状態でこの操作を実行した場合、タイマーはスタートしていますので、運転ボタンを
 押してからの時間より短くなります。
 「入タイマー」「切タイマー」については、それぞれ1回まで設定できます。



有効

- 今回選択された時間でタイマー運転を設定できます。

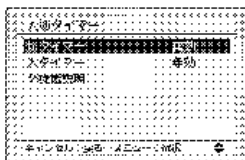
無効

- 設定した時間を変えずにタイマー運転を取り消します。
 (例)前回タイマー設定時間を15時間としていた場合、「有効」にすることで15時間でタイマー運転を設定/取消できます。

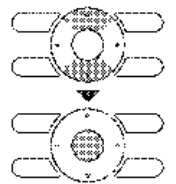
切タイマー(入タイマー)の設定および確認方法

操作方法

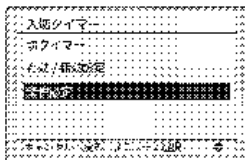
1



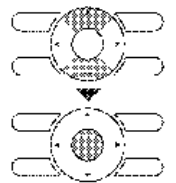
- 入切タイマー設定画面を表示させます。(40 ページ参照)
- 入切タイマー設定画面で「▼▲」ボタンを押して **切タイマー** を選択します。
 「メニュー/確定」ボタンを押すと、切タイマー設定画面が表示されます。
 ※入タイマーの場合は、**入タイマー** を選択します。



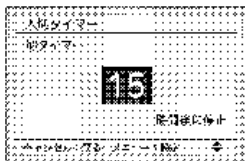
2



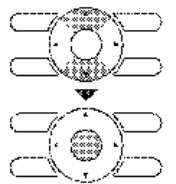
- 切タイマー設定画面で「▼▲」ボタンを押して **条件設定** を選択します。
 「メニュー/確定」ボタンを押すと、条件設定画面が表示されます。
 ※入タイマーの場合も同様です。



3



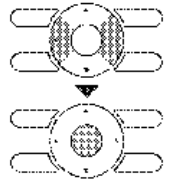
- 「▼▲」ボタンで何時間後に運転停止させるかを設定します。
 設定は1時間単位で1～96のうちから選択できます。
 ボタンを押し続けると連続で数字が変わります。
 ※入タイマーの場合は、運転開始までの[時]番です。
- ご希望の時間を選択し、「メニュー/確定」ボタンを押します。
 設定確定画面が表示されます。



4



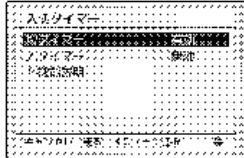
- 設定確定画面で「◀▶」ボタンを押して**有効**を選択します。「メニュー／確定」ボタンを押すと、切タイマーの設定と有効設定を確定し、基本画面に戻ります。



設定した時間は変えずにタイマーを無効または有効にする方法

操作方法

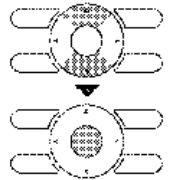
1



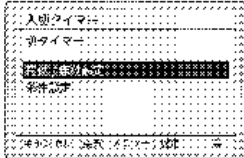
(例) 切タイマー：有効
入タイマー：無効

- 入切タイマー設定画面を表示させます。(40 ページ参照)

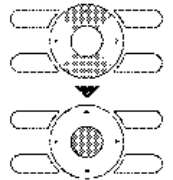
- 入切タイマー設定画面で「▼▲」ボタンを押して**切タイマー**を選択します。「メニュー／確定」ボタンを押すと、切タイマー設定画面が表示されます。
※入タイマーの場合は、**入タイマー**を選択します。



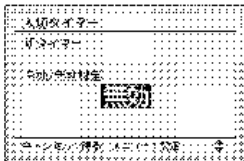
2



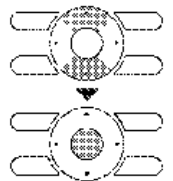
- 切タイマー設定画面で「▼▲」ボタンを押して**有効/無効設定**を選択します。「メニュー／確定」ボタンを押すと、有効/無効設定画面が表示されます。



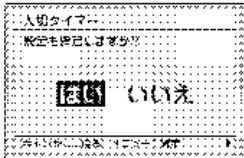
3



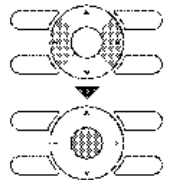
- 有効/無効設定画面で「▼▲」ボタンを押して**有効/無効**のどちらかを選択します。選択後、「メニュー／確定」ボタンを押すと、設定確定画面が表示されます。



4



- 設定確定画面で「◀▶」ボタンを押して**有効**を選択します。「メニュー／確定」ボタンを押すと、切タイマーの有効/無効を設定し、基本画面に戻ります。
※この場合は切タイマーは「無効」に設定されます。



タイマー運転のしかた



入切タイマーの機能説明確認方法

操作方法

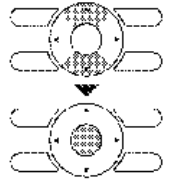
1



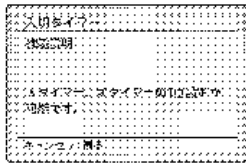
●入切タイマー設定画面を表示させます。

(40 ページ参照)

●入切タイマー設定画面で「▼▲」ボタンを押して「機能説明」を選択し、「メニュー／確定」ボタンを押します。



2



●入切タイマーの機能説明文が表示されます。

■スケジュールタイマーの設定方法 スケジュールタイマー設定画面の表示方法

操作方法

*集一割約センサー(別売品)が接続されている場合はメニューが表示されないことがあります。詳しくはお買い上げの販売店にご相談ください。

1



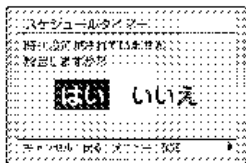
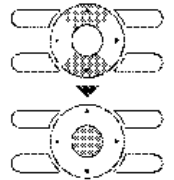
●タイマー設定画面を表示させます。

(40 ページ参照)

●タイマー設定画面で「▼▲」ボタンを押して

「スケジュールタイマー」を選択します。

「メニュー／確定」ボタンを押すと、スケジュールタイマー設定画面が表示されます。



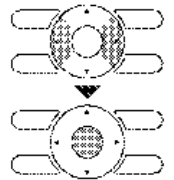
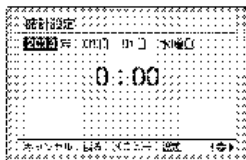
●スケジュールタイマーを設定するには時計設定が必要です。

●時計設定をしていない場合は左記のような画面が表示されます。

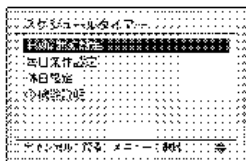
「◀▶」ボタンを押して「いいえ」を選択し、「メニュー／確定」ボタンを押します。

年(西暦)・月・日と現在時刻を設定してください。

(時計設定) (60 ページ参照)

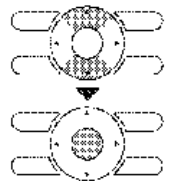


2



●スケジュールタイマー設定画面で「▼▲」ボタンを押して

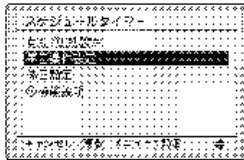
設定したい項目を選択し、「メニュー／確定」ボタンを押します。



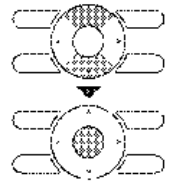
曜日ごとのタイマーの設定および確認方法

操作方法

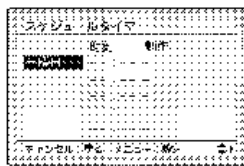
1



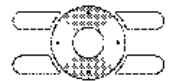
- ① スケジュールタイマー設定画面を表示させます。
(43 ページ参照)
- ② スケジュールタイマー設定画面で「▼▲」ボタンを押して「**曜日条件設定**」を選択します。
「メニュー/確定」ボタンを押すと、条件設定画面が表示されます。



2



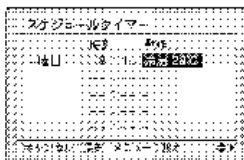
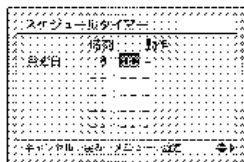
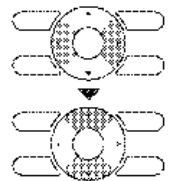
- ③ 条件設定画面で設定したい曜日を「▼▲」ボタンを押して選択します。



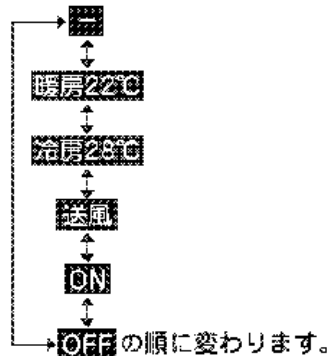
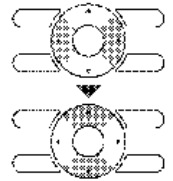
3



- ④ 次に選択した曜日の時刻と動作を入力します。
- ⑤ 「◀▶」ボタンで反転表示を移動させて「▼▲」ボタンで時刻を設定します。
「▼▲」ボタンを押すごとに1時間または1分間ずつ進みます。押し続けると連続で進みます。



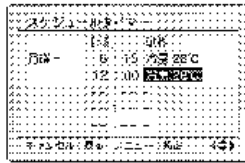
- ⑥ 「◀▶」ボタンで反転表示を移動させて「▼▲」ボタンで動作を選択します。
「▼▲」ボタンを押すごとに



※冷房および暖房の設定温度表示は、現時点のコントロールパネルの
設定温度です。

タイマー運転のしかた

4

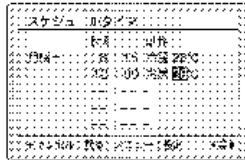


(1)冷房・暖房で運転開始する場合

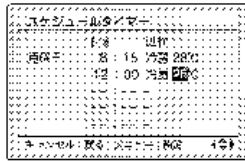
●冷房運転開始を設定する場合は「▼▲」ボタンで**冷房28℃**を選択します。



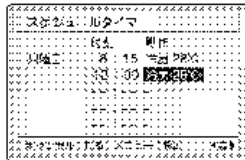
※暖房運転開始を設定する場合は**暖房22℃**を選択します。



●設定温度を変更する場合は、「メニュー/確定」ボタンを押すと設定温度だけ反転表示して変更可能状態になります。



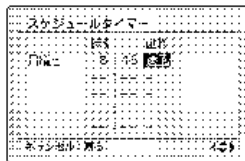
●「▼▲」ボタンで設定温度を変更します。設定温度は「▲」ボタンを押すごとに1℃ずつ上がり、「▼」ボタンを押すごとに1℃ずつ下がります。



●「メニュー/確定」ボタンを押すと設定温度の変更が確定します。



※タイマー運転が開始するまで基本画面の運転モード・設定温度の表示は変わりません。

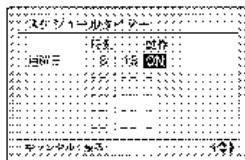


(2)送風で運転開始する場合

●「▼▲」ボタンで**送風**を選択します。

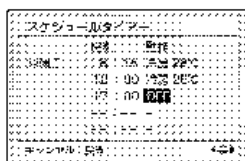


※タイマー運転が開始するまで基本画面の運転モード・設定温度の表示は変わりません。



(3)運転開始の場合

●「▼▲」ボタンで**ON**を選択します。

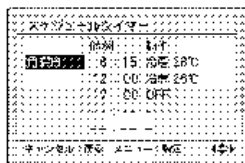


(4)運転停止の場合

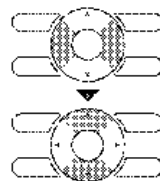
●「▼▲」ボタンで**OFF**を選択します。



5



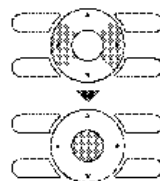
●ほかの曜日を設定したい場合は「◀▶」ボタンで曜日を反転表示させ、「▼▲」ボタンを押して曜日を変更してから同様の手順でスケジュールを設定してください。



※前日の設定をコピーしたい場合は睡眠を済ませ、「運転切換」ボタンを押すと前日の内容がそのままコピーされます。



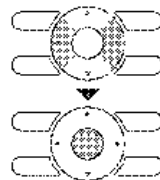
●すべての曜日の設定が完了したら「◀▶」ボタンで曜日を反転表示させ「メニュー/確定」ボタンを押します。設定確定画面が表示されます。



6



●設定確定画面で「◀▶」ボタンを押して「はい」を選択します。「メニュー/確定」ボタンを押すとスケジュールタイマーの設定を確認し、基本画面に戻ります。

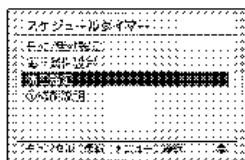


休日設定のしかた

(休日設定された曜日は、スケジュールタイマーが無効になります。)

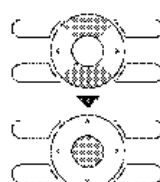
操作方法

1

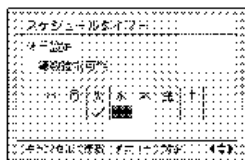


●スケジュールタイマー設定画面を表示させます。(43) ページ参照)

●スケジュールタイマー設定画面で「▼▲」ボタンを押して「休日設定」を選択します。「メニュー/確定」ボタンを押すと、休日設定画面が表示されます。

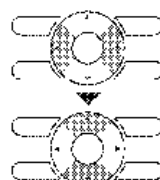


2

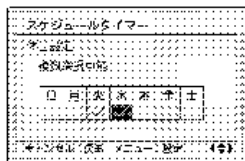


●「◀▶」ボタンを押して設定したい曜日を選択します。「▼▲」ボタンを押すと「✓」が表示され、休日設定されます。「▼▲」ボタンを押すごとに設定↔解除が切り換わります。休日設定は複数選択可能です。

注) 休日設定した曜日のスケジュールタイマーを有効にする場合は「休日設定」の解除が必要です。



3



●休日設定を終了するには「メニュー/確定」ボタンを押します。設定確定画面が表示されます。

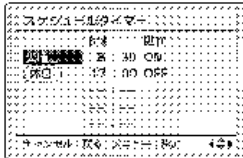
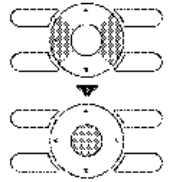


タイマー運転のしかた

4



●設定確定画面で「◀▶」ボタンを押して**OFF**を選択します。
「メニュー／確定」ボタンを押すと休日設定され、基本画面に戻ります。



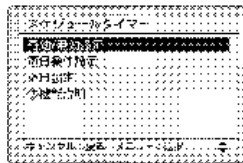
●休日設定すると毎日条件設定画面に休日が表示されます。



設定した曜日・時刻は変えずにスケジュールタイマーを無効または有効にする方法

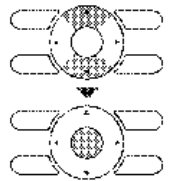
操作方法

1

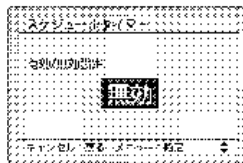


●スケジュールタイマー設定画面を表示させます。
(43 ページ参照)

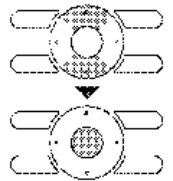
●スケジュールタイマー設定画面で「▼▲」ボタンを押して**有効／無効設定**を選択します。
「メニュー／確定」ボタンを押すと、有効・無効設定画面が表示されます。



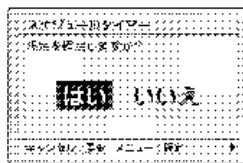
2



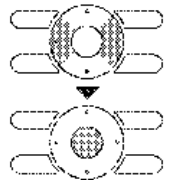
●有効／無効設定画面で「▼▲」ボタンを押して**有効／無効**のどちらかを選択します。
選択後、「メニュー／確定」ボタンを押すと、設定確定画面が表示されます。



3



●設定確定画面で「◀▶」ボタンを押して**OFF**を選択します。
「メニュー／確定」ボタンを押すとスケジュールタイマーの有効／無効を設定し、基本画面に戻ります。

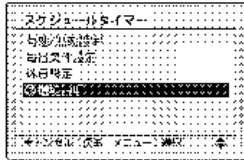




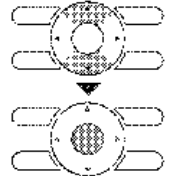
スケジュールタイマーの機能説明確認方法

操作方法

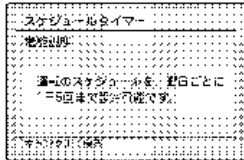
1



- スケジュールタイマー設定画面を表示させます。
(43 ページ参照)
- スケジュールタイマー設定画面で「▼▲」ボタンを押して「機能説明」を選択し、「メニュー/確定」ボタンを押します。



2

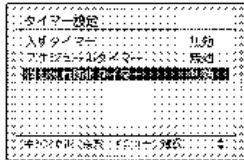


- スケジュールタイマーの機能説明文が表示されます。

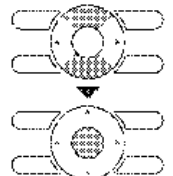
消し忘れ防止タイマーの設定および確認方法

操作方法

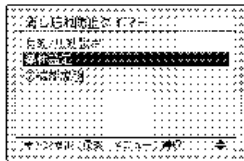
1



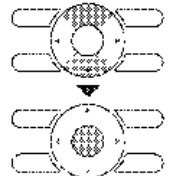
- タイマー設定画面を表示させます。
(40 ページ参照)
- タイマー設定画面で「▼▲」ボタンを押して「消し忘れ防止タイマー」を選択します。「メニュー/確定」ボタンを押すと、消し忘れ防止タイマー設定画面が表示されます。



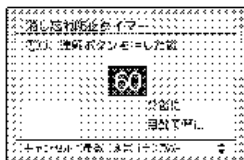
2



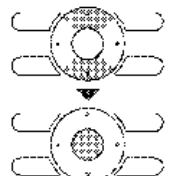
- 消し忘れ防止タイマー設定画面で「▼▲」ボタンを押して「条件設定」を選択します。「メニュー/確定」ボタンを押すと、条件設定画面が表示されます。



3



- 「▼▲」ボタンで運転開始から何分後に自動で停止させるかを設定します。設定は10分単位で30~180分のうちから選択できます。ボタンを押し続けると連続で数字が変わります。
- ご希望の時間を選択し、「メニュー/確定」ボタンを押します。設定確定画面が表示されます。

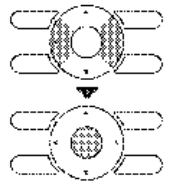


タイマー運転のしかた

4



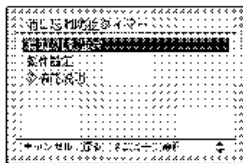
- 設定確定画面で「◀▶」ボタンを押して **ON** を選択します。「メニュー／確定」ボタンを押すと、消し忘れ防止タイマーの設定を確認し、基本画面に戻ります。



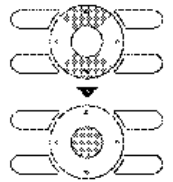
設定した時間は変えずに消し忘れ防止タイマーを無効または有効にする方法

操作方法

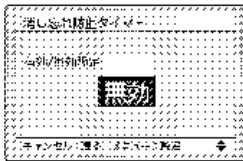
1



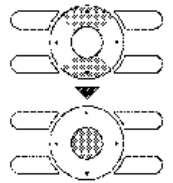
- 消し忘れ防止タイマー設定画面を表示させます。
(48 ページ参照)
- 消し忘れ防止タイマー設定画面で「▼▲」ボタンを押して **有効/無効設定** を選択します。「メニュー／確定」ボタンを押すと、有効/無効設定画面が表示されます。



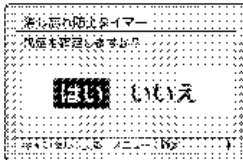
2



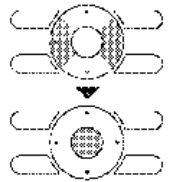
- 有効/無効設定画面で「▼▲」ボタンを押して **有効 無効** のどちらかを選択します。選択後、「メニュー／確定」ボタンを押すと、設定確定画面が表示されます。



3



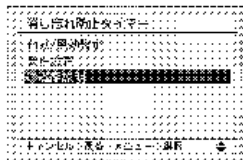
- 設定確定画面で「◀▶」ボタンを押して **ON** を選択します。「メニュー／確定」ボタンを押すと、消し忘れ防止タイマーの有効/無効を確認し、基本画面に戻ります。



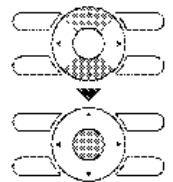
消し忘れ防止タイマーの機能説明確認方法

操作方法

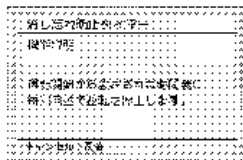
1



- 消し忘れ防止タイマー設定画面を表示させます。
(48 ページ参照)
- 消し忘れ防止タイマー設定画面で「▼▲」ボタンを押して **機能説明** を選択し、「メニュー／確定」ボタンを押します。



2



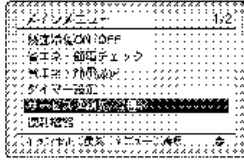
- 消し忘れ防止タイマーの機能説明文が表示されます。

サービス連絡先／機種名

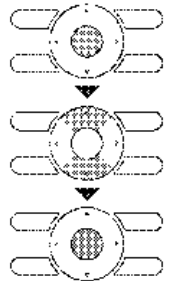
■ サービス連絡先／機種名の表示方法

操作方法

1



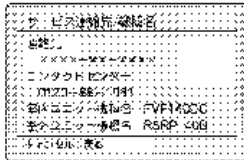
- ① 「メニュー／確定」ボタンを1回押し、メインメニュー画面を表示させます。
- ② メインメニュー画面で「▼▲」ボタンを押して「サービス連絡先/機種名」を選択し、「メニュー／確定」ボタンを押します。



2



- ③ 上部にサービス連絡先として電話番号が表示されます。
(登録されていなければコンタクトセンターのみが表示されます。)
- ④ 下部に親機の室内ユニットと室外ユニットの機種名が表示されます。

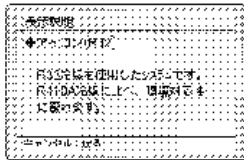


※修理などでプリント基板を交換した場合は機種名が表示されません。



- ⑤ 画面右上に(R32)アイコンが表示されます。
(接続中のシステムがすべてR32冷媒対応機種の場合に)表示されます。

※「メニュー／確定」ボタンを押すとアイコンの説明が表示されます。



- ※異常コード履歴が表示される場合があります。
点滅していなければ、故障ではありません。
異常コード履歴は、送電/停止ボタンを4秒以上押し続けると消えます。

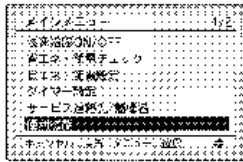


便利機能

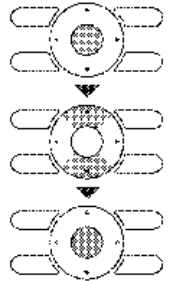
■便利機能設定画面の表示方法

操作方法

1



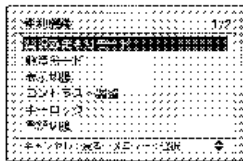
- ①「メニュー/確定」ボタンを1回押し、メインメニュー画面を表示させます。
- ②メインメニュー画面で「▼▲」ボタンを押して「便利機能」を選択します。「メニュー/確定」ボタンを押すと、便利機能設定画面が表示されます。



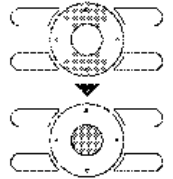
■高温みもりモードの設定方法 条件設定の設定方法

操作方法

1



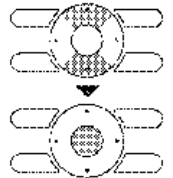
- ①便利機能設定画面を表示させます。(2ページ1参照)
- ②便利機能設定画面で「▼▲」ボタンを押して、「高温みもりモード」を選択します。「メニュー/確定」ボタンを押すと、高温みもりモード画面が表示されます。



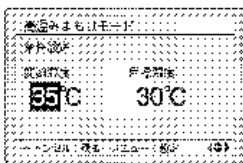
2



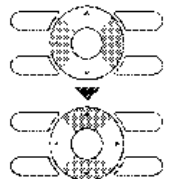
- ③高温みもりモード画面で「▼▲」ボタンを押して、「条件設定」を選択します。「メニュー/確定」ボタンを押すと、条件設定画面が表示されます。



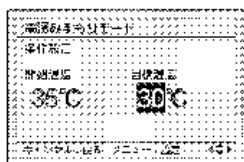
3



- ④「◀▶」ボタンを押して開始温度を選択します。開始温度は「▲」ボタンを押すごとに1°Cずつ上がり、「▼」ボタンを押すごとに1°Cずつ下がります。押し続けると連続で変わります。設定範囲は下記のとおりです。(開始温度) 25°C~37°C



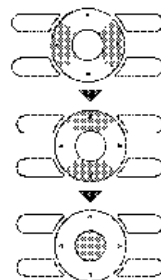
4



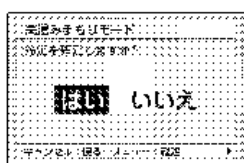
- 「◀▶」ボタンを押して目標温度を選択します。目標温度は「▲」ボタンを押すごとに1℃ずつ上がり、「▼」ボタンを押すごとに1℃ずつ下がります。押し続けると連続で変わります。設定範囲は下記のとおりです。
(目標温度) 20℃～35℃

※設定温度設定制限を有効にした場合は、本設定の上限・下限値が変わることがあります。(34ページ参照)

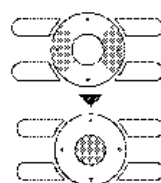
- ご希望の温度を選択後、「メニュー/確定」ボタンを押します。設定確定画面が表示されます。



5




- 設定確定画面で「◀▶」ボタンを押して「いいえ」を選択します。「メニュー/確定」ボタンを押すと、高温みまもりモードの設定を確定し、基本画面に戻ります。



高温みまもりモードについて

- エアコン停止中に室温があらかじめ設定した開始温度以上になると、自動で高温みまもりモードによる冷房運転を開始します。このとき、あらかじめ設定した高温みまもりモードの目標温度を設定温度として運転し、約30分後に自動で運転停止します。(一度高温みまもりモードで運転すると、通常運転の設定温度も高温みまもりモードの目標温度になります。)
- 高温みまもりモードは運転モードが「冷房」か「自動冷房」のときにしか動作しません。上記以外が基本画面に表示されている場合は、「運転切換」ボタンを数回押し、「冷房」か「自動冷房」に切り替えてください。
- 高温みまもりモードの設定が有効のとき、基本画面の「停」が表示されます。
- 高温みまもりモードによる運転中は、基本画面の「停」が点滅します。
- 高温みまもりモードによる運転中、「運転/停止」ボタンを押すと、高温みまもりモードを終了し、運転停止します。もう一度「運転/停止」ボタンを押すと通常運転を開始します。(集中制御機器から停止された場合も同様の動作となります。)
- 高温みまもりモードによる運転中、「▼▲(設定温度)」ボタンが「運転切換」ボタンを押して設定を変更すると、高温みまもりモードを終了し、通常運転で運転を継続します。(集中制御機器から変更された場合も同様の動作となります。)

便利機能

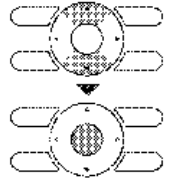
 設定した温度は変えずに高温みまもりモードを無効または有効にする方法

操作方法

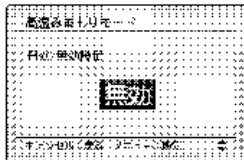
1



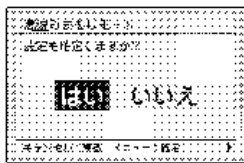
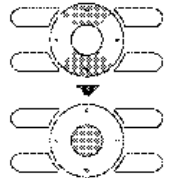
- 高温みまもりモード設定画面を表示させます。
(51) ページ参照)
- 高温みまもりモード画面で「▼▲」ボタンを押して**有効/無効設定**を選択します。
「メニュー/確定」ボタンを押すと、有効/無効設定画面が表示されます。



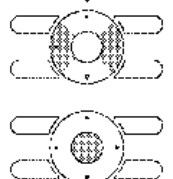
2




- 有効/無効設定画面で、「▼▲」ボタンを押して**有効/無効**のどちらかを選択します。
選択後、「メニュー/確定」ボタンを押すと、設定確定画面が表示されます。



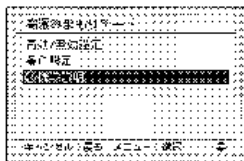
- 設定確定画面で「◀▶」ボタンを押して**はい**を選択します。
「メニュー/確定」ボタンを押すと、高温みまもりモードの有効/無効を確定し、基本画面に戻ります。



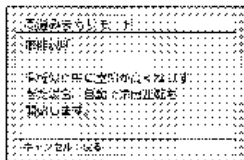
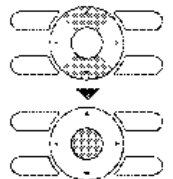
 高温みまもりモードの機能説明確認方法

操作方法

1



- 高温みまもりモード画面を表示させます。
(51) ページ参照)
- 高温みまもりモード画面で「▼▲」ボタンを押して**機能説明**を選択し、「メニュー/確定」ボタンを押します。

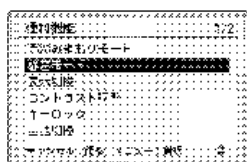


- 高温みまもりモードの機能説明文が表示されます。

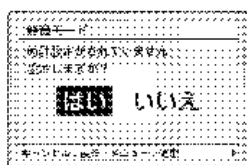
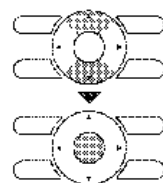
■静音モード〈室外ユニット〉

操作方法

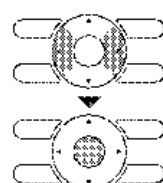
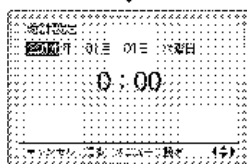
1



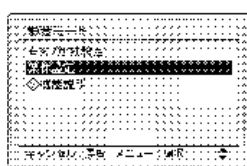
- ① 便利機能設定画面を表示させます。(51 ページ参照)
- ② 便利機能設定画面で「▼▲」ボタンを押して **静音モード** を選択します。
「メニュー／確定」ボタンを押すと、静音モード設定画面が表示されます。



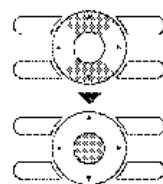
- ③ 静音モードを設定するには時計設定が必要です。時計設定をしていない場合は左記のような画面が表示されます。
「◀▶」ボタンを押して **時計設定** を選択し、「メニュー／確定」ボタンを押します。
年(西暦)・月・日と現在時刻を設定してください。(時計設定 60 ページ参照)



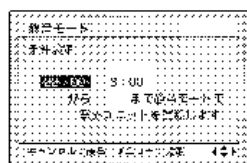
2



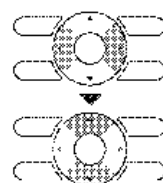
- ④ 静音モード設定画面で「▼▲」ボタンを押して **条件設定** を選択します。
「メニュー／確定」ボタンを押すと、条件設定画面が表示されます。



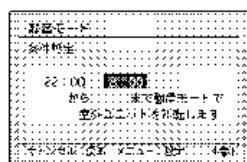
3



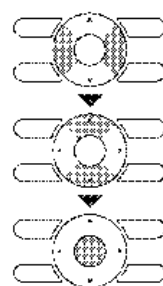
- ⑤ 静音モードの開始時間、終了時間を設定します。
「◀▶」ボタンを押して開始時間を選択します。開始時間は「▼▲」ボタンを押すごとに30分単位で設定できます。
押し続けると連続で変わります。



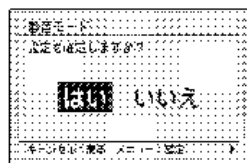
4



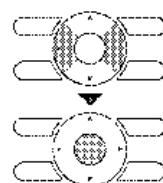
- ⑥ 「◀▶」ボタンを押して終了時間を選択します。終了時間は「▼▲」ボタンを押すごとに30分単位で設定できます。
押し続けると連続で変わります。
- ⑦ 「メニュー／確定」ボタンを押します。設定確定画面が表示されます。



5



- ⑧ 設定確定画面で「◀▶」ボタンを押して **いいえ** を選択します。「メニュー／確定」ボタンを押すと、静音モードの設定を確認し、基本画面に戻ります。



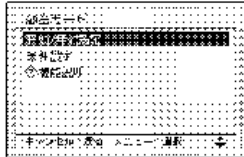
便利機能



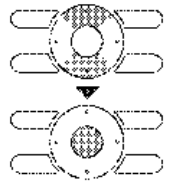
設定した時刻は変えずに静音モードを無効または有効にする方法

操作方法

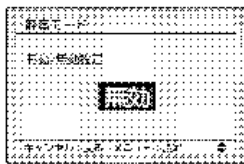
1



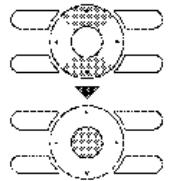
- 静音モード設定画面を表示させます。(54 ページ参照)
- 静音モード設定画面で「▼▲」ボタンを押して**有効/無効設定**を選択します。
「メニュー/確定」ボタンを押すと、有効/無効設定画面が表示されます。



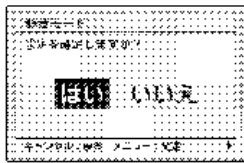
2



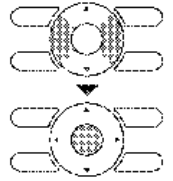
- 有効/無効設定画面で、「▼▲」ボタンを押して**有効/無効**のどちらかを選択します。
選択後、「メニュー/確定」ボタンを押すと、設定確定画面が表示されます。



3



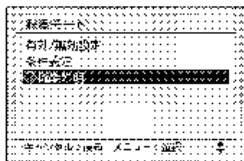
- 設定確定画面で「◀▶」ボタンを押して**戻る**を選択します。
「メニュー/確定」ボタンを押すと、静音モードの有効/無効を確定し、基本画面に戻ります。



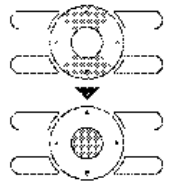
静音モードの機能説明確認方法

操作方法

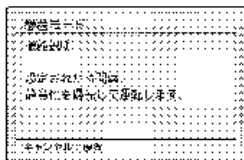
1



- 静音モード設定画面を表示させます。(54 ページ参照)
- 静音モード設定画面で「▼▲」ボタンを押して**機能説明**を選択し、「メニュー/確定」ボタンを押します。



2

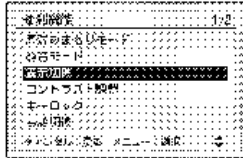


- 静音モードの機能説明文が表示されます。

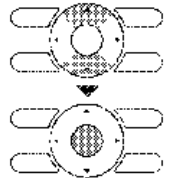
表示切換
表示の設定方法

操作方法

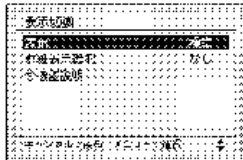
1



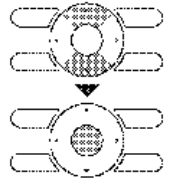
- 便利機能設定画面を表示させます。
(57 ページ参照)
- 便利機能設定画面で「▼▲」ボタンを押して**表示切換**を選択します。
「メニュー／確定」ボタンを押すと、表示切換設定画面が表示されます。



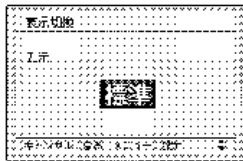
2



- 表示切換設定画面で「▼▲」ボタンを押して**表示**を選択します。
「メニュー／確定」ボタンを押すと、表示設定画面が表示されます。

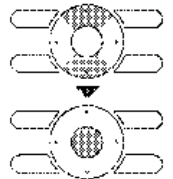


3



- 表示設定画面で「▼▲」ボタンを押して**標準**または**詳細**を選択します。
- 設定後、「メニュー／確定」ボタンを押すと、設定を確定し、基本画面に戻ります。

*詳細表示の選択を変更したいときは詳細表示選択の設定方法をご覧ください。(57 ページ参照)

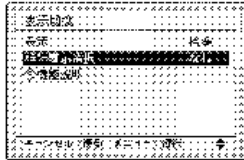


便利機能

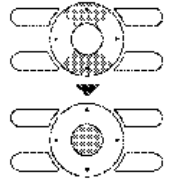
詳細表示選択の設定方法

操作方法

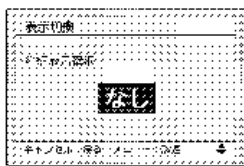
1



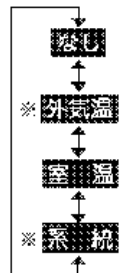
- ①表示切換設定画面を表示させます。(56 ページ参照)
- ②表示切換設定画面で「▼▲」ボタンを押して **詳細表示選択** を選択します。
「メニュー／確定」ボタンを押すと、詳細表示選択画面が表示されます。



2



- ③「▼▲」ボタンを押すごとに下記を表示します。



※機種によっては選択しても「—」表示になる場合があります。

- ④室温・外気温表示については下記注意を十分ご理解のうえご使用ください。
室温…コントロールパネル周辺温度の目安です。
 設置環境により検知温度に影響を受けることがあります。
外気温…室外ユニット周辺温度の目安です。
 設置環境(直射日光など)、除霜時などの
 運転状況により検知温度に影響を受けることがあります。



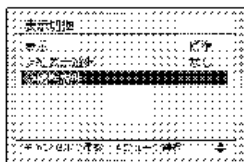
- ⑤設定後、「メニュー／確定」ボタンを押すと、設定を確定し、基本画面に戻ります。



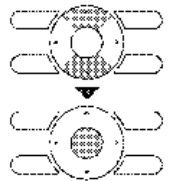
表示切換の機能説明確認方法

操作方法

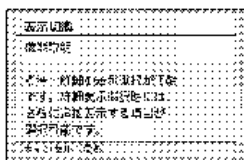
1



- ①表示切換設定画面を表示させます。(56 ページ参照)
- ②表示切換設定画面で「▼▲」ボタンを押して **機能説明** を選択し、「メニュー／確定」ボタンを押します。



2

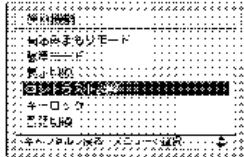


- ③表示切換の機能説明文が表示されます。

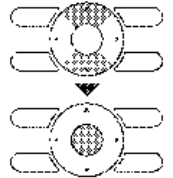
■コントラスト調整

操作方法

1



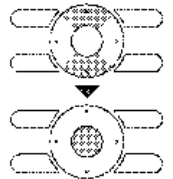
- 便利機能設定画面を表示させます。
(51 ページ参照)
- 便利機能設定画面で「▼▲」ボタンを押して「コントラスト調整」を選択します。
「メニュー/確定」ボタンを押すと、
コントラスト調整設定画面が表示されます。



2



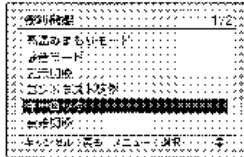
- コントラスト調整設定画面でご希望のコントラストになるまで「▼▲」ボタンを押し続けます。
設定後、「メニュー/確定」ボタンを押すと、基本画面に戻ります。



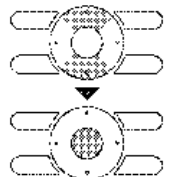
■キーロック

操作方法

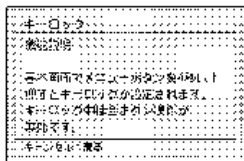
1



- 便利機能設定画面を表示させます。
(51 ページ参照)
- 便利機能設定画面で「▼▲」ボタンを押して「キーロック」を選択し、「メニュー/確定」ボタンを押します。



2



- キーロックの機能説明文が表示されます。

便利機能

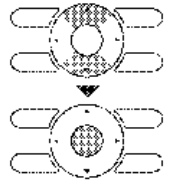
言語切換

操作方法

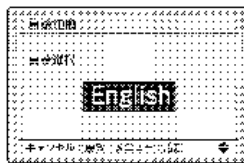
1



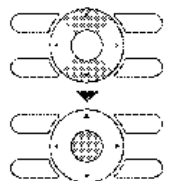
- ① 便利機能設定画面を表示させます。
(51 ページ参照)
- ② 便利機能設定画面で「▼▲」ボタンを押して「言語切換」を選択し、「メニュー/確定」ボタンを押すと、言語切換画面が表示されます。



2



- ③ 言語切換画面で「▼▲」ボタンを押して「日本語」または「英語」を選択します。
- ④ 選択後、「メニュー/確定」ボタンを押すと、設定を確定し、基本画面に戻ります。

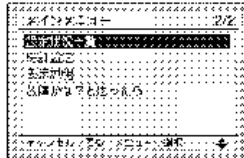


設定状況一覧

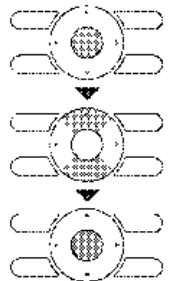
設定状況一覧の操作方法

操作方法

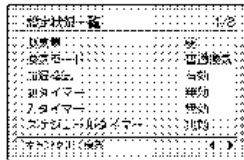
1



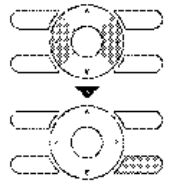
- ① 「メニュー/確定」ボタンを1回押し、メインメニュー画面を表示させます。
- ② メインメニュー画面で「▼▲」ボタンを押して「設定状況一覧」を選択し、「メニュー/確定」ボタンを押します。



2



- ③ 現在の設定状況一覧が表示されます。次の項目へは、「◀▶」ボタンを押します。
- ④ 「キャンセル」ボタンを押すと、メインメニュー画面に戻ります。



表示項目		
換気量	節電モード	設定温度自動復帰(暖房)
換気モード	節電モード状態	設定温度範囲制限(冷房)
加湿換気	待機電力低減	設定温度範囲制限(暖房)
初タイマー	ディスプレイ自覚OFF	恢返冷凍
入タイマー	高温みそもりモード	静音モード
スケジュールタイマー	ローテーション運転	表示切換
忘れ忘れ防止	暖房暖房復帰(冷房)	詳細表示

*接続システムによっては表示項目が異なります。
設定可能項目のみ表示されます。

時計設定

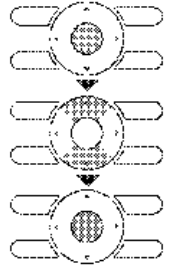
■時計の設定方法

操作方法

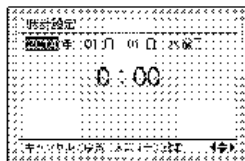
1



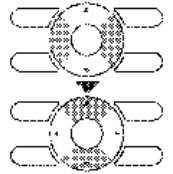
- ①「メニュー/確定」ボタンを1回押し、メインメニュー画面を表示させます。
- ②メインメニュー画面で「▼▲」ボタンを押して「時計設定」を選択します。
「メニュー/確定」ボタンを押すと、時計設定画面が表示されます。



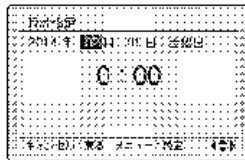
2



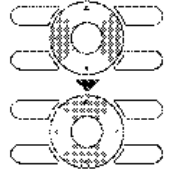
- ③「◀▶」ボタンを押して「年」を選択します。「▼▲」ボタンで設定します。
押し続けると連続で変わります。



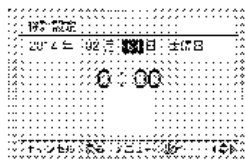
3



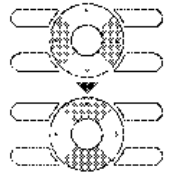
- ④「◀▶」ボタンを押して「月」を選択します。「▼▲」ボタンで設定します。
押し続けると連続で変わります。



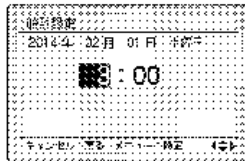
4



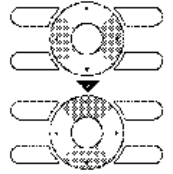
- ⑤「◀▶」ボタンを押して「日」を選択します。「▼▲」ボタンで設定します。
押し続けると連続で変わります。
曜日は自動で変わります。



5



- ⑥「◀▶」ボタンを押して「時」を選択します。「▼▲」ボタンで設定します。
押し続けると連続で変わります。



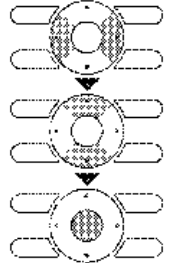
6



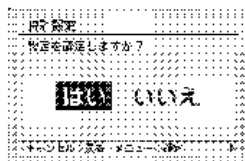
- ⑦「◀▶」ボタンを押して「分」を選択します。「▼▲」ボタンで設定します。
押し続けると連続で変わります。
- ⑧「メニュー/確定」ボタンを押します。
設定確定画面が表示されます。

お知らせ

現在の有効範囲は2014年11月1日～2099年12月31日です。

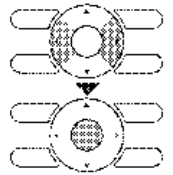


7



- ⑨設定確定画面で「◀▶」ボタンを押して「戻る」を選択します。「メニュー/確定」ボタンを押すと、時計を設定し、基本画面に戻ります。

※ 前電スケジュール・スケジュールタイマー・起音モード設定の場合は、各設定画面に戻ります。

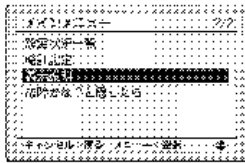


表示説明

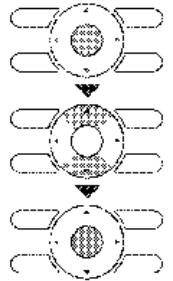
表示説明の操作方法

操作方法

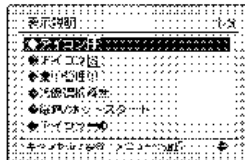
1



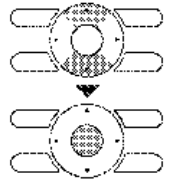
- ①「メニュー／確定」ボタンを1回押し、メインメニュー画面を表示させます。
- ②メインメニュー画面で「▼▲」ボタンを押して「表示説明」を選択します。「メニュー／確定」ボタンを押すと、表示説明一覧画面が表示されます。



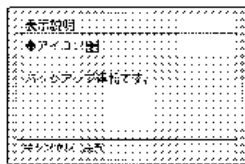
2



- ③表示説明一覧画面で「▼▲」ボタンを押してご希望の項目を選択し、「メニュー／確定」ボタンを押します。



3



- ④表示説明の説明文が表示されます。
- ⑤「キャンセル」ボタンを押すと、前の画面に戻ります。

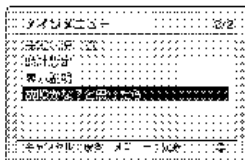


故障かな？と思ったら

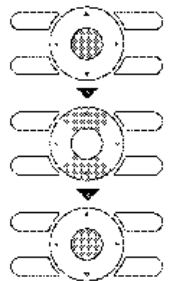
サービスを依頼される前に

操作方法 表示された症状と同じであれば、故障ではありません。

1



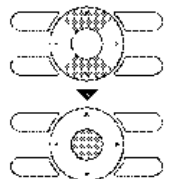
- ①「メニュー／確定」ボタンを1回押し、メインメニュー画面を表示させます。
- ②メインメニュー画面で「▼▲」ボタンを押して「故障かな？と思ったら」を選択します。「メニュー／確定」ボタンを押すと、「故障かな？と思ったら」画面が表示されます。



2

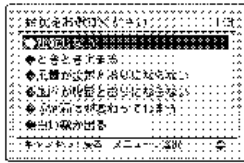


- ③「故障かな？と思ったら」画面で「▼▲」ボタンを押して「サービス依頼される前に」を選択します。「メニュー／確定」ボタンを押すと、「症状をお選びください」画面が表示されます。

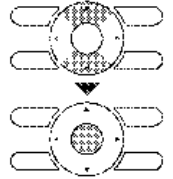


故障かな？と思ったら

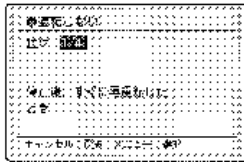
3



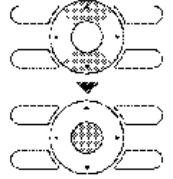
- 「故障をお選びください」画面で「▼▲」ボタンを押して現在の状況を選択します。
- 「メニュー／確定」ボタンを押すと、症状画面が表示されます。



4



- 症状が複数ある場合は、「▼▲」ボタンを押すごとに症状例が変更します。
- 「メニュー／確定」ボタンを押すと、原因画面が表示されます。



5



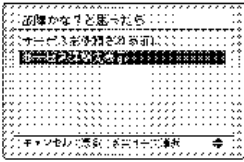
- 原因を確認します。
- 「キャンセル」ボタンを押すと、前の画面に戻ります。



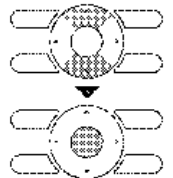
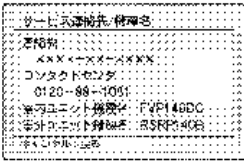
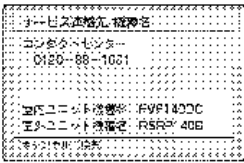
■サービス連絡先の表示方法

操作方法

1

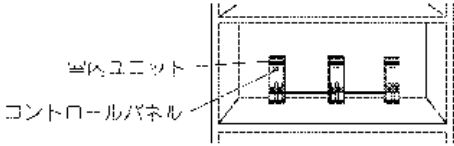
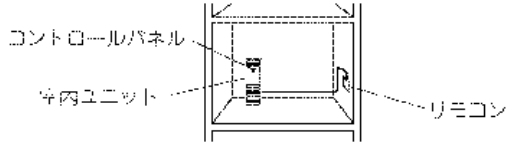


- 「故障かな？と思ったら」画面を表示させます。
(61 ページ参照)
 - 「故障かな？と思ったら」画面で「▼▲」ボタンを押して「サービス連絡先表示」を選択します。
- 「メニュー／確定」ボタンを押すと、左のサービス連絡先表示が表示されます。
- 上部にサービス連絡先の電話番号が表示されます。
(登録されていなければコンタクトセンターのみが表示されます。)
- 下部に親機の室内ユニットと室外ユニットの機種名が表示されます。
(機種によっては機種コードが表示される場合があります。)
- ※修理などでプリント基板を交換した場合は機種名が表示されません。



複数台同時運転の場合



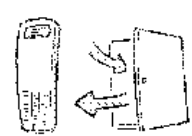
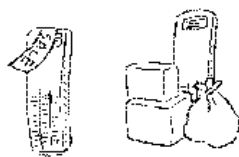
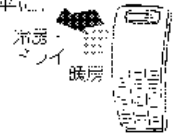

複数台の室内ユニットを同時に運転できるシステムになっている場合

1つのコントロールパネルでグループ制御	リモコン併設による制御
<ul style="list-style-type: none"> ●1つのコントロールパネルで最大16台まで運転操作できます。 ●各室内ユニットはそれぞれの吸込温度センサーでコントロールパネルの設定温度に個別制御します。 	<p>コントロールパネルとリモコンから1台(グループ制御の場合は1グループ)の室内ユニットを運転操作できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●コントロールパネルは別置きすることでリモコンとしてご使用になれます。 

お読み

- グループ制御・2リモコン制御の組合わせや設定については、必ずお買い上げの販売店に確認してください。
- グループ制御・2リモコン制御についての組合わせや設定を変更される場合はご自分でなさらずに、必ずお買い上げの販売店にご依頼ください。

上手な使いかた

<p>●冷房中は直射日光を入れるのはやめましょう 窓にはカーテンがブラインドをつけてください。</p>  <p>禁止</p>	<p>●エアフィルターはこまめに清掃しましょう 汚れたまま運転すると能力の低下・水濡れ、または故障の原因になることがあります。</p>  <p>ページ参照</p> <p>!</p>
<p>●ドアや窓を開けたままにするのをやめましょう 運転効率が低下します。</p>  <p>禁止</p>	<p>●テレビ・ラジオ・ステレオなどは室内ユニットやリモコンから1m以上離しましょう 映像が乱れたり、雑音が入ることがあります。</p> <p>!</p>
<p>●吹出口・吸込口の近くにものを置くのをやめましょう 能力が低下、または運転が停止することがあります。</p>  <p>禁止</p>	<p>●風向調節を上手に使いましょう 冷たい空気は下に、暖かい空気は上にたまります。風向は、冷房・ドライ時は水平に、暖房時は下向きにして、体に直接当てないようにしてください。</p>  <p>ページ参照</p> <p>!</p>
<p>●冷やし過ぎ・暖め過ぎに注意しましょう 電気のムダ使いになります。</p>  <p>冷房時は20~24℃に 暖房時は18~25℃に</p> <p>!</p>	<p>●タイマー運転を有効に使いましょう 室内温度が設定温度になるまで待機がかかります。タイマー運転を記憶し、事前に運転を併始してください。</p> <p>!</p>

警告

- 可燃性のガス(ヘアスプレーや殺虫剤など)は本体の近くで使用しない
ベンジン・シンナーで本体をふかない
ひび割れ・感電・引火の原因になります。



注意

- エアコンを水洗いしない
漏水によって感電や火災の原因になることがあります。



- お手入れのときは必ず運転を停止し、
電源ブレーカーを遮断する
電源ブレーカーを遮断しないと、感電や
けがの原因になることがあります。



お願い

- 清掃時以外は、エアフィルターを外さないでください。
故障の原因になることがあります。
- 吸込口に正規のエアフィルター以外のもの(キッチンペーパーなど)を取り付けしないでください。
性能が低下し、凍結・水漏れの原因になることがあります。

日常のお手入れ

エアフィルターの清掃のしかた

コントロールパネルに「フィルターのお手入れ時期です」が表示されたら、清掃してください。

- 一定時間運転すると表示します。

- 表示されるまでの時間を変更することができます。
汚れの多いところで使用される場合は
お買い上げの販売店へご連絡ください。

汚れ	表示されるまでの時間
標準	2500時間(1年相当)
多い場合	250時間(1ヶ月相当)

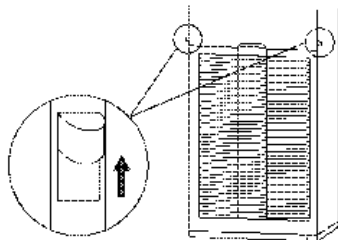
- 汚れがとれなくなりましたら
エアフィルターを交換してください。
(交換用エアフィルターは別売品です。)

71 ページ参照

- 湿分の多い弱気環境での使用はやめましょう。
湿分が附着した場合、こまめにエアフィルターや
吸込グリルを清掃してください。

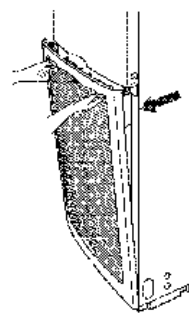
1. 吸込グリルのロックを外します。

ロックレバーを上げて、ロックを外してください。



2. 吸込グリルを開けます。

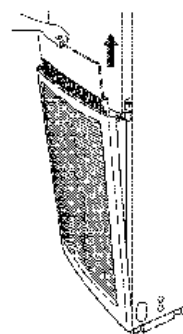
ゆっくりと前に引いてください。



- 少ししか開かないようになっています。
無理に引っぱらないで
ください。

3. エアフィルターを取り出します。

ゆっくり上へ向き上げてください。



4. 清掃します。

汚れは電気掃除機または水洗いで清掃してください。

汚れがひどい場合、
柔らかいブラシや
中性洗剤を使って
洗ってください。



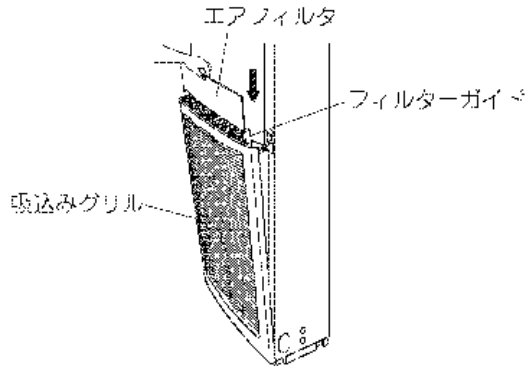
- 50°C以上のお湯で洗わないでください。
変色や変形の原因になることがあります。
- 乾燥させる場合は火であぶらないでください。
燃える原因になることがあります。
- ガソリン・ベンジン・シンナー・ミカキ粉・
市販の液状殺虫剤などは使用しないでください。
変色や変形の原因になることがあります。

お手入れのしかた

エアフィルターの清掃のしかた②

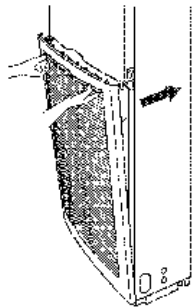
5. エアフィルターを取り付けます。

3と逆の手順で吸込みグリルのフィルターガイドに合わせて取り付けてください。



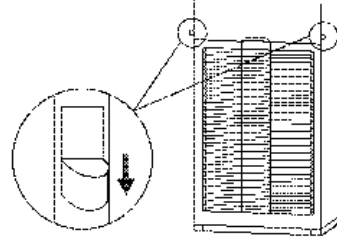
6. 吸込みグリルを閉めます。

しっかりと奥に押し込んでください。



7. 吸込みグリルにロックをします。

ロックレバーを下げて、確実にロックをしてください。



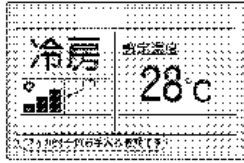
8. コントロールパネルの「フィルターの お手入れ時期です」の表示を消します。

●コントロールパネルのメインメニューより
フィルターサインリセットを行ってください。
(本ページ下参照)

(通話中、停止中のどちらの状態でも)
表示を消すことができます。

フィルターサインリセットのしかた

1

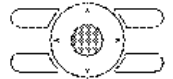


- フィルターまたはエレメントのお手入れ時期になると、基本画面の下に次のいずれかが表示されます。
 「フィルターのお手入れ時期です」
 「フィルター・エレメントのお手入れ時期です」
 「エレメントのお手入れ時期です」

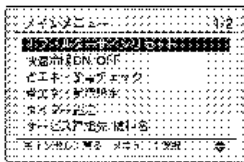
- フィルターの洗浄・清掃・交換を行ってください。
 (P.65 ページ参照)

2

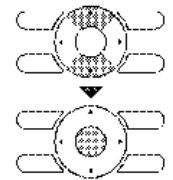
- フィルターまたはエレメントのお手入れが終わったらフィルターサインのリセットをします。
- 「メニュー/確定」ボタンを押します。メインメニュー画面が表示されます。



3



- メインメニュー画面で「▼▲」ボタンを押して「フィルターサインリセット」を選択し、「メニュー/確定」ボタンを押します。



- 基本画面で、1の表示が消えます。フィルターサインリセットの完了です。

吹出口・吸込グリル・外装・コントロールパネルの清掃のしかた

- 柔らかい布でからぶきしてください。
- 汚れがとれないときは、布を水でうすめた中性洗剤にひたしてよく絞り汚れをふき取ったあと、乾いた布でからぶきしてください。
- 吹出口の羽根を清掃するときは、羽根に手をそえてふいてください。
 (油膜を強く押し清掃すると羽根が外れる原因となります。)

お願い

- ガソリン・ベンジン・シンナー・ミガキ粉・市販の液状殺虫剤などは使用しないでください。変色や変形の原因になることがあります。
- 50℃以上のお湯を使用しないでください。変色や変形の原因になることがあります。

お手入れのしかた

シーズン初め・終わりのお手入れ



シーズン初め

確認してください。

- 室内・室外ユニットの吸込口や吹出口をふさいでいませんか？
障害物がある場合は取り除いてください。
障害物は高圧低下による能力低下・水漏れや機器の故障の原因につながります。

清掃の前に必ず電源ブレーカーを遮断してください。

エアフィルターと外装を清掃してください。

- エアフィルターは清掃後、必ず元の位置に戻してください。
(清掃のしかたは  ページ参照)
- 清掃後は、電源を入れてコントロールパネルのメインメニューよりフィルターサインリセットを行ってください。
( ページ参照)

清掃後は速やかに電源ブレーカーを入れてください。

- 電源ブレーカーを入れると、コントロールパネル表示部が点灯します。

電源ブレーカー投入後、6時間以上待ってから運転を開始してください。

- 機械保護のためと、氷結を解消するためです。

電源ブレーカー投入後、6時間以内の暖房運転について

- 機種シリーズによっては、機器保護のため下記運転動作を行う場合があります。
電源ブレーカー投入後、6時間以内に暖房運転をした場合、機器保護のために室内ファンは約10分電停止後に運転します。
上記運転は据付時のみでなく、電源ブレーカーをOFF/ONすることに行います。

シーズン終わり


電源ブレーカーを遮断しない。

- こぼれの場合やお手入れ・点検以外は、電源ブレーカーを遮断しないでください。
- 冷媒の漏えいを検知できなくなります。

晴れた日に半日ほど送風運転をし、内部をよく乾燥させてください。

- カビなどを防止するためです。

エアフィルターと外装を清掃してください。

- エアフィルターは清掃後、必ず元の位置に戻してください。
(清掃のしかたは  ページ参照)

お買い

エアコンを数シーズンご使用になると内部の熱交換器やドレンパンが汚れ、性能低下や水漏れなどの原因になります。内部清掃には専門の技術が必要ですので、お買い上げの販売店にご依頼ください。

■コントロールパネルからの確認のしかた

メインメニューの「故障かな?と思ったら」より確認してください。(**61** ページ参照)

■次の内容でも確認できます。

次の場合は、故障ではありません。

●電源ブレーカー投入後、6時間以内の暖房運転について

機種シリーズによっては、機器保護のため下記運転動作を行う場合があります。

電源ブレーカー投入後、6時間以内に暖房運転をした場合、機器保護のために室内ファンは約10分間停止後に運転します。

上記運転は専任時のみでなく、電源ブレーカーをOFF/ONすることに行います。

暖房運転をスムーズに開始するために、暖房シーズンは電源ブレーカーを誤断しないことをおすすめします。

	症状	原因	確認内容
運転しない	停止後、すぐに運転したとき	機種に無理がかからないようにコントロールしているためです。	コントロールパネルの運転ランプが点灯していれば正常です。約3～5分後に自動で運転を開始します。
	温度調節ボタンを押して、すぐ元の設定に戻したとき		
	コントロールパネルに「集中モード」が表示され、操作ボタンを押すと「集中モードされています。このリモコンからは操作できません。」と表示されたとき	集中モードにより、コントロールされているためです。	表示の点滅はそのコントロールパネルで操作できないことを示します。
	電源ブレーカーを入れ、6時間以内に暖房運転したとき	機器保護のためです。(本ページ上参照)	約10分間停止後に室内ファンが置換します。(0時間以上前に電源ブレーカーを入れてください。)
	室外ユニットが停止	室温が設定温度に達しているためです。室外ユニットは送風運転を続けます。	〈冷房運転時〉設定温度を下げてください。 〈暖房運転時〉設定温度を上げてください。しばらくして運転開始すれば正常です。
	コントロールパネルに「除霜/ホットスタート」が表示され、霜風が止まる	室外ユニットに霜が溜ると送風能力が、がるので、送風運転を自動でしているためです。	約6～8分(最大10分)で、元の運転に戻ります。
ときどき止まる	コントロールパネルに「U4」「U5」と表示され、停止するが数分で運転を再開する	エアコン以外の機器からの電気雑音(ノイズ)によりユニット間の通信が遮断されて停止しているためです。	電気雑音(ノイズ)がなくなると運転を自動で再開します。
風量が設定どおりにならない	風量調節ボタンを押しても風量が変わらない	〈冷房運転時〉溜めた水が凍るのを防ぐため、風量「弱」運転になります。	しばらくすると、風量を変えることができます。 (マイコンドライ運転中は)風量設定できません。
		〈暖房運転時〉室内温度が設定温度に達したときは室外ユニットは停止し、室内ユニットは微風運転になります。風量の切換え元々までの時間がかかります。また、除霜運転中(暖房運転時)の場合、室外風が当たらないようエアコンのファンは停止します。	設定温度を上げてください。しばらくすると風量が変わります。 (10 ページ参照)
風向が設定どおりにならないまたは風向がコントロールパネルの表示と異なる	コントロールパネルにスイングが表示されているが風向羽板がスイングしない	〈暖房運転時〉運転開始直後や設定温度より室内温度が低いときに真中吹出しに風向をコントロールしているためです。	しばらくするとスイングします。 (10 ページ参照)
	コントロールパネルの風向表示と風向羽板の動きが異なる	〈暖房運転時〉運転開始直後や設定温度より室内温度が高いときに真中吹出しに風向をコントロールしているためです。	しばらくすると設定の風向になります。 (10 ページ参照)



●暖房運転の特性・冷房運転の特性(**10** ページ)、マイコンドライ運転について(**11** ページ)を 読してください。


次の場合は、故障ではありません。

症状	原因	確認内容	
白い霧が出る	冷房時、湿度が高いとき (水分やホコリの多い場所)	室内ユニットスルーの汚れがひどい場合に、湿度ムラが生じるためです。(※1)	使用環境を確認してください。
	除霜運転中および除霜運転終了後、 暖房運転に切り換わったとき	霜が溶け、蒸気となって出てくるためです。	コントロールパネルに「除霜/ホットスタート」の表示が 出ていれば除霜運転中です。
音が出る	運転開始直後の「シュー」という音	風向羽根を動かす駆動機が動作している音です。	1分くらいで音が小さくなります。
	冷房時や除霜時の「シュー」という かすかな連続音や除霜時の 「チュルチュル」という音	エアコン内部にガス(冷媒)が流れている音です。	—
	運転開始・停止直後、除霜開始・ 停止直後の「シュー」という音	ガス(冷媒)の流れが止まる音または 流れが変わる音です。 暖房運転時は自動で除霜運転に 切り換わりコントロールパネルに「除霜/ ホットスタート」が表示されます。	約6~8分(最長10分)で、元の 運転に戻ります。
	運転中や停止後の「シャー」 「ジュルジュル」というかすかな 連続音	ドレン排水装置が作動している音です。 (※2)	—
	運転中と運転停止後の 「ピンピン」というキシミ音	変圧部品が温度変化により伸縮する ためです。	—
ホコリが出る	長時間運転停止したあと、 ふたたび運転を始めるとき	室内ユニットスルーに付着したホコリが 吹き出るためです。	—
ニオイが出る	運転中	部屋のニオイ・たばこのニオイなどが 室内ユニットスルーで吸着されて 吹き出すためです。	ニオイが気になる場合、室内温度 が設定温度に達したときの風量を 「減風」または「風量なし」に設定 できます。 詳細はお買い上げの販売店に ご連絡ください。
よく冷えない	マイコンドライ運転中	マイコンドライ運転は、室内温度を できるだけ下げずに湿度を下げる運転 をするためです。	冷房運転で室内湿度を下げてから マイコンドライ運転をして ください。 (11 ページ参照)

- 暖房運転の特性・冷房運転の特性(**10** ページ)、マイコンドライ運転について(**11** ページ)を一読してください。
 (※1) 本ユニットの内部の洗浄が必要です。洗浄には専門の技術が必要ですのでお買い上げの販売店にご相談ください。
 (※2) 冷房運転中に取り除かれた室内の水分を排出します。(ドレン排出装置は別売品です。)

サービスを依頼される前にお調べください。

症状	原因	処置
まったく 運転しない	電源ヒューズが切れていませんか？	電源ブレーカーを遮断してください。
	電源ブレーカーが遮断されていませんか？	●電源ブレーカーのところがOFF位置の場合は、電源を入れてください。 ●電源ブレーカーのところがトリップ位置の場合は、電源を入れないで販売店にご連絡ください。
	停電ではありませんか？	停電後、再運転してください。
運転するが すぐに止まる	室内・室外ユニットの吸込口や吹出口をふさいでいませんか？	障害物を取り除いてください。
	エアフィルターが詰りしていませんか？	エアフィルターを清掃してください。 エアフィルターの日詰りは風の流れを悪くし、冷房や暖房能力が低下し電気のムダ使いになります。また、吹出口などに結露する原因になります。 ( ページ参照)
よく冷えない、 よく暖まらない	室内・室外ユニットの吸込口や吹出口をふさいでいませんか？	障害物を取り除いてください。 障害物がある場合、風量低下や吹き出した風を吸い込み、能力が低下する原因になります。電気のムダ使いにもなり、機器が停止する原因につながります。
	エアフィルターが詰りしていませんか？	エアフィルターを清掃してください。 エアフィルターの日詰りは風の流れを悪くし、冷房や暖房能力が低下し電気のムダ使いになります。また、吹出口などに結露する原因になります。 ( ページ参照)
	設定室温は適正ですか？	
	設定風量が弱くなっていませんか？	適正な室温・風量・吹出風向に設定してください。
	風の吹出方向は適正ですか？	
〔冷房時〕	窓や扉が閉じていませんか？	しっかりと閉めてください。
	日射日光が入っていませんか？	窓にカーテン・ブラインドをつけてください。
	〔冷房時〕 在室人員が多すぎませんか？	
	〔冷房時〕 室内に熱源(OA機器など)が多すぎませんか？	
運転/停止ボタン を押さないのに 運転・停止した	入切タイマー運転をしていませんか？	有効/無効設定自由で〔無効〕を押してください。
	遠上制御機器を接続していませんか？	停止を指示した集中管理室などへ連絡・確認をしてください。
	集中管理中の表示が点灯していませんか？	
	停電自動復帰を設定していませんか？	復帰/停止ボタンを押して停止してください。

以上のことをお調べになったうえで、なお電気が良くないときはご自分で修理しないで、お買い上げの販売店にご依頼ください。このとき、症状と機種名(保証書またはリモコンでの確認)詳細はリモコンに付属の取扱説明書をご覧ください)または設定グリル内の機種名銘板( ページ参照)に記載をお知らせください。

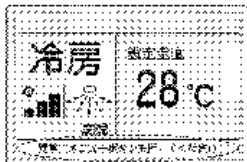
知 須 知

次の場合は販売店へご連絡ください。

警告

- 異常時(焦げ臭いなど)は、運転を停止して電源ブレーカーを遮断する
異常のまま運転を続けると、故障や感電・火災の原因になります。
お買い上げの販売店にご連絡ください。



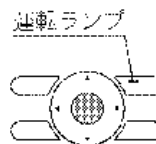
症状	次の処置をしてから連絡を
運転停止中に室内ユニットのファンが運転し、 運転/停止ボタンを押しても停止しない。	室内ユニットの冷媒漏れのおそれがあります。 部屋を換気してください。 電源ブレーカーを遮断しないでください。 冷媒が漏れると自動でファンを運転します。 上記の手順で異常コードをお調べください。 コントロールパネルの表示内容を連絡してください。
電源ヒューズ・電源ブレーカー・漏電遮断器などの 安全装置が作動する。	電源を入れないでください。
運転スイッチの作動が不確実。	電源を遮断してください。
エアコンから水が漏れる。	運転を停止してください。
 コントロールパネルの基本画面に次の いずれかの表示が点滅する。 『異常：メニューボタンを押してください』 ※運転ランプは点滅 『警報：メニューボタンを押してください』 ※運転ランプは点灯	下記の手順で、異常コードをお調べください。 コントロールパネルの表示内容を 連絡してください。

＜異常コードの表示方法について＞

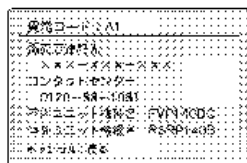
1



- 異常の場合、コントロールパネルの基本画面に次のいずれかの
表示が点滅します。
 『異常：メニューボタンを押してください』
 ※運転ランプは点滅
 『警報：メニューボタンを押してください』
 ※運転ランプは点灯
- 「メニュー/確定」ボタンを押します。



2



- 異常コードが点滅し、連絡先と機種名を表示します。
- お買い上げの販売店またはコンタクトセンターに、
「異常コード」「機種名」をお知らせください。
 ※「機種名」が表示されない場合もあります。
 (プリント基板を交換した場合など)
 「機種名」が表示されない場合は、保証書に記載の「機種名」をお知らせください。

別売品について

エアコンの機能を幅広くご利用いただけるように、専用部品を用意しております。
ご購入のときには弊社校正室にご確認ください。詳細はお買い上げの販売店にお尋ねください。

警告

- 別売品の取付けは、自分でしない(交換用別売品は除きます)
別売品は当社指定以外のものは使用しない
取付けに不備があると、故障や水漏れ・感電・火災の原因になります。
お買い上げの販売店またはコンタクトセンターにご依頼ください。(裏表紙参照)



交換用別売品

- 交換用ロングライフフィルター…………… 汚れがとれなくなったとき、交換してください。

仕様一覧表

項目		FVP～形	50	56	63	71	80	112	140	60
種	機 作		冷暖房兼用形							
	ユニット構成		分離形							
	送風方式		空冷式							
加	送風方式		直接吹出形							
	標準能力(kW)		4.5	5.0	5.6	6.3	7.1	10.0	12.5	14.0
	最大能力(kW)		5.0	5.6	6.3	7.1	8.0	11.2	14.0	16.0
音	圧力レベル (dB)	室内ユニット	51	54	55	55	55	62	63	65

- (1) ●音響パワーレベルはJIS B 8616：2015に準拠した値です。
 ●この値は製品改良のため予告なく変更することがあります。
 ●能力はJIS B 8616：2015に定める試験条件のものとなります。


安全にお使いいただくために

- 本機は業務用エアコンです。
 「点検周期」と「安全基準」の一覧にしたがい適切な保全行為を行ってください。(74 ページ表1参照)
- 家庭用として設計の標準使用期間を超えて使用する場合は、お買い上げの販売店に点検を依頼してください。
 設計上の標準使用期間は長期使用目安安全表示銘板に表示しています。(銘板位置は4 ページ参照)
 設計上の標準使用期間についての詳細は下記をご覧ください。

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

■本体への表示内容

経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた以下の表示を行っています。

	<p>※【設計上の標準使用期間】 10年 設計上の標準使用期間を超えてお使いいただいた場合は、経年劣化による発火・けがなどの事故に立ちおそれがあります。</p>
---	---

※設計上の標準使用期間とは

- 運転時間や湿度など、以下の標準的な使用条件下での経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することが出来る標準的な期間です。製造年は室内ユニットの機種名銘板の「」に西暦4桁で表示してあります。
- 設計上の標準使用期間は、等価保証期間とは異なります。また、一般的な故障を保証するものではありません。

■標準使用条件 日本冷凍空調工業会自主基準による

項目	要 素	規 定
環境条件	電源電圧	单相200V または二相200V
	周波数	50/60Hz
	冷房室内温度	27℃(乾球温度)
	冷房室外湿度	47%(湿球温度19℃)
	冷房室外温度	35℃(乾球温度)
	冷房室外湿度	40%(湿球温度24℃)
	暖房室内温度	20℃(乾球温度)
	暖房室内湿度	59%(湿球温度15℃)
	暖房室外温度	7℃(乾球温度)
	暖房室外湿度	87%(湿球温度6℃)
負荷条件	標準	製品の特仕説明書による標準設置 八畳半、南向き和室、居間 機種能力に見合った広さの部屋(畳数)
想定時間	1年当たりの使用日数	東京モデル 冷房：6月2日から9月21日までの172日 暖房：10月23日から4月14日までの169日間
	1日当たりの使用時間	冷房：9時間/日 暖房：7時間/日
	1年間の使用時間	冷房：1,008時間/年 暖房：1,183時間/年

- 設置状況や環境、使用頻度が上記の条件と異なる場合、または、本来の使用目的以外でご利用された場合は、設計上の標準使用期間より短い期間で経年劣化による発火・けがなどの事故に立ちおそれがあります。

アフターサービスと保証について

アフターサービスについて

警告

●分解や改造・修理をしない

故障や水漏れ・感電・火災の原因になります。
お買い上げの販売店にご依頼ください。



禁止

●移動・再設置は、自分でしない

据付けに不備があると、故障や
水漏れ・感電・火災の原因になります。
お買い上げの販売店にご依頼ください。



禁止

●冷媒が漏れたら火気厳禁

エアコンに使用されている冷媒は安全で、通常漏れることはありませんが、万一、冷媒が室内に漏れ、ファンヒーター・ストーブ・コンロなどの火気に触れると可燃ガスが発生する原因になります。燃焼器具などの火気を消して部屋の換気を行い、お買い上げの販売店にご連絡ください。冷媒漏れの修理の場合は、漏れ箇所の修理が確実に行われたことをサービスマンに確認のうえ、運転してください。

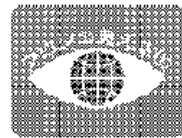


禁止

フロンについて

本機に使用される冷媒種、およびGWP(地球温暖化係数)は下表になります。

種類	冷媒番号	GWP
HFC	R32	675
HFC	R410A	2090



本機が接続されているシステムの冷媒種は、室外ユニットに表示されています。

地球温暖化防止のため、移設・修理・廃棄する場合にはフロン類の回収が必要です。

この表示はエアコンに温暖化ガス(フロン類)が注入されていることを、ご認識いただくための表示です。

■修理を依頼されるときは 次のことをお知らせください。

- 登録名
 - 製造番号と据付年月日
 - 故障状況 — できるだけ詳しく
(コントロールパネルの表示内容もお知らせください)
 - ご住所・お名前・お電話番号
- } 保証書に記載してあります。

■無料修理保証期間経過後の修理について

お買い上げの販売店またはコンタクトセンターにご相談ください。
修理によって機能が維持できる場合はお客様のご要望により有料修理いたします。

■補修用性能部品の保有期間について

補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品のことです。
当社は、このエアコンの補修用性能部品を製造打ち切り後10年を確保しています。

■保守点検契約のおすすめ

エアコンを数シーズンご使用になると内部が汚れ、性能低下や水漏れの原因になることがあります。
分解や内部清掃には専門の技術が必要ですので、通常のお手入れとは別に保守点検契約(有料)をおすすめします。

■点検と保全周期の目安について

[保全周期は保証期間を示しているものではありませんのでご注意ください。]

表1は次の使用条件が前提となります。

①頻繁な運転・停止のない、通常のご使用状態であること。

(稼働により異なりますが、通常のご使用における運転・停止の回数は、6回/時間以下を目安としています。)

②製品の運転回数は、1000回/日、26000回/年としています。

●表1. 「点検周期および保全周期」の 一覧

主要部品名	点検 周期	保全周期 [交換または修理]	主要部品名	点検 周期	保全周期 [交換または修理]
圧縮機	1年	20,000時間	バルブ(電磁弁、四方弁など)	1年	20,000時間
電動機 (ファン・ルーバー・ドレンポンプなど)		20,000時間	センサー (サーミスタ・圧力センサーなど)		3年
プリント基板類		25,000時間 5年	ドレンパン(※)		8年
熱交換器		20,000時間	コントロールパネルおよびスイッチ類		25,000時間
電子膨張弁			ファン		室外: 10年、室内: 3年

- 注1. 本表は主要部品を示します。詳細は保守点検契約に基づいてご確認ください。
 注2. この保全周期は、製品を長く安心してご使用いただくために、保全行為が生じるまでの目安期間を示しています。
 適切な保全設計(保守点検費用の平準化など)のためにお役立てください。
 また保守点検契約の契約内容によっては本表よりも、点検・保全周期が短い場合があります。
 注3. 「保全周期」および「交換周期」は、使用条件(運転時間が長い、運転・停止頻度が高いなど)や
 使用環境(高温、多湿など)がきびしくなると短縮する必要があります。
 ※建築物衛生法(旧ビル管理法)の対象となる建物にご使用の場合は、定期的な点検が必要となります。

詳細は、お買い上げの販売店またはコンタクトセンターにお問い合わせください。

■消耗部品の交換周期目安について

[交換周期は保証期間を示しているものではありませんのでご注意ください。]

●表2. 「交換周期」の 一覧

主要部品名	点検 周期	交換周期	主要部品名	点検 周期	交換周期
ロングライフフィルター ヒューズ	1年	5年 10年	クランクケースヒーター ドレンパン(※)菌剤(銀イオン)	1年	8年 8年

- 注1. 本表は主要部品を示します。詳細は保守点検契約に基づいてご確認ください。
 注2. この交換周期は、製品を長く安心してご使用いただくために、交換行為が生じるまでの目安期間を示しています。
 適切な保全設計(保守点検費用の平準化など)のためにお役立てください。
 注3. 「保全周期」および「交換周期」は、使用条件(運転時間が長い、運転・停止頻度が高い)や使用環境がきびしくなると交換期間が
 短くなる場合があります。

詳細は、お買い上げの販売店またはコンタクトセンターにお問い合わせください。

なお、当社が指定した業者以外による分解や部品交換に起因する故障については、保証対象外となることがありますのでご注意ください。

■移設および廃棄などについて

転居などでエアコンを移動・再設置する場合は専門の技術が必要ですので、お買い上げの販売店または
 コンタクトセンターにご相談ください。

この製品は「フロン排出抑制法」に定める「第一種特定製品」です。

●この製品を廃棄またはリサイクル(部品や材料の再利用)する場合には「フロン排出抑制法」に基づく冷媒の回収・運搬・破壊・
 書面管理が義務付けられています。

●この製品を移動・再設置する場合で、冷媒回収が必要なときは「フロン排出抑制法」に基づく冷媒の回収・運搬・破壊が
 義務付けられています。

いずれの場合も、お買い上げの販売店またはコンタクトセンターにご相談ください。

●製品を廃棄する場合は、地域の条例にしたがって適正に処理してください。

■ご不明の場合は

アフターサービスについては、お買い上げの販売店またはコンタクトセンターにお問い合わせください。

保証書について

- この製品には保証書がついています。
 保証書は、お買い上げの販売店で所定事項を記入して
 お渡ししますので、記載事項をお確かめのうえ、
 エアコンを管理している方が大切に保管してください。

保証期間…据付日から1年

詳細は保証書をよくお読みください。

- 保証期間内に無料修理を依頼されるときは、お買い上げの
 販売店またはコンタクトセンターにご連絡のうえ、
 修理のときは「保証書」をお送りください。
 ご提示のない場合は、無料修理保証期間中であっても
 サービス料をいただくことがありますので、保証書は
 大切に保管してください。

お客様ご相談窓口


商品に関する修理・消耗部品のご用命や取扱いのご相談などすべてのお問い合わせは下記のご購入店へご連絡ください。

ご購入店名 _____ TEL _____ 届付年月日 _____ 年 _____ 月 _____ 日

緊急時には下記コンタクトセンターへご連絡ください。
電話番号をよくお確かめのうえ、おかけ間違いのないようにお願いします。

コンタクトセンター
(お客様総合窓口)

非通知設定の方は、最初に **1155** をダイヤルしていただき、発信番号の通知をお願いしております。

 **0120-88-1081** (全国共通フリーダイヤル)
FAXでの問い合わせ **0120-07-0881** (FAX専用フリーダイヤル)
<http://www.daikincc.com> (ご相談対応ホームページ)

営業時間：24時間365日対応いたします。

対応業務：商品に関するすべてのご相談・お問い合わせをお受けいたします。

(修理、メンテナンス、取扱い、故障診断および副売品・消耗品・消耗部品の販売など)

1205

ダイキン工業株式会社

本社 大阪山科区中崎西二丁目4番12号 梅山センタービル
郵便番号 530-8323

東京支社 東京都港区港南二丁目18番1号 JR品川イーストビル
郵便番号 108-0075

3P262523-16Y M15A033 (1512) 